

MATSUE DREAMS 2030

【別冊】

- 基本施策別 KPI と主要施策一覧
- 松江市人口ビジョン
- 将来のまちのかたち（補足）

目次

I 基本施策別 KPI（重要業績評価指標）と主要施策一覧（2024 年 4 月改定版）

II 松江市人口ビジョン（2020 年 2 月策定・2022 年 3 月一部改定版）

1. 日本の人口の現状と将来推計

- （1）人口減少・少子高齢化
- （2）将来推計

2. 本市を取り巻く環境

- （1）人口動態
- （2）産業の動向
- （3）圏域人口 60 万人維持への取組～中海・宍道湖・大山圏域～
- （4）人口減少が地域に与える影響

3. 人口ビジョンの考え方

- （1）人口ビジョンとは
- （2）国が示す松江市の将来推計人口
- （3）松江市人口ビジョン
- （4）松江市人口ビジョンの検証
- （5）毎年の実績報告（住民基本台帳）

III 将来のまちのかたち（補足）

- （1）松江市都市マスタープラン
- （2）都市マスタープランに掲げる「将来都市構造」
- （3）土地利用制度の考え方と今後の進め方
- （4）中心市街地エリアビジョン

I 基本施策別 KPI（重要業績評価指標）と主要施策一覧

1 KPI の基本的事項

- ・ KPI（重要業績評価指標：Key Performance Indicator）は、施策ごとの進捗状況を検証し、施策の見直しに繋げるために設定する指標です。
- ・ 毎年度、KPI の実績値を踏まえ、計画（企画）・実施・評価・改善の PDCA サイクルによる徹底した施策の評価と見直しを行います。
- ・ また、外部委員で構成する検証委員会により市民目線で各基本施策の評価・検証を行い、その結果を公表するとともに、KPI や主要施策を不断に見直すことで、より効率的・効果的な施策を展開していきます。

2 総合戦略

- ・ 「松江市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・第 2 次総合戦略」（2020（令和 2）年 2 月策定）に該当する KPI 及び主要施策については、「★印」を付けています。

3 KPI 及び主要施策の見直し

- ・ 毎年度、事業の達成状況や社会情勢の変化を踏まえ、柔軟に見直します。
- ・ 毎年度末に改定版を作成し公表します。

4 今回（2025 年 4 月）の見直しについて

- ・ KPI 自体の見直し（新規設定・削除）：2025 年（令和 7）年度の新規事業に関しては、必要に応じて新たな KPI を設定しました。
- ・ 目標値の見直し：実績が目標を上回った（上回る見込みである）場合等は、必要に応じて目標値の上方修正を行いました。
- ・ 追加や見直しを行った KPI は、p2～p23 で「KPI の名称」を着色するとともに、p. 24 に一覧表として掲載しています。

基本 目標	しごとづくり	分野	産業振興、 起業・創業	市民 実感	1 あの面白い企業、松江発って知ってる？
----------	--------	----	----------------	----------	----------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	市内ソフト系IT企業売上高	百万円	24,886（2020年）	未設定	未設定	25,200	26,000	26,800	27,600	30,000	★
②	IT従事者数	人	1,124（2020年）	未設定	1,183	1,250	1,265	1,285	1,305	1,365	★
③	新分野チャレンジ支援件数【延べ数】	件	0（2020年）	未実施	2	4	6	6	6	6	★
④	創業相談支援数【延べ数】	件	668（2020年）	670	770	870	970	1,070	1,170	1,470	★
⑤	誘致・新增設企業数【累計値】	件	7（2020年）	13	16	21	26	31	36	51	★
⑥	出雲かんべの里工芸ショップ及びクラフト展（丘のクラフト展、新規クラフトフェア）での工芸品販売額	千円	2,165（2020年）	4,245	5,370	6,495	7,620	8,745	9,870	13,300	★

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	Ruby City MATSUEプロジェクト事業	産業経済部	①	②					★
2	ものづくりアクションプラン推進事業	産業経済部	③						★
3	MATSUE起業エコシステム推進事業	産業経済部	④	⑤					★
4	松江工芸の魅力発信と担い手育成事業	産業経済部	⑥						★

基本 目標	しごとづくり	分野	商店街活性化	市民 実感	2 こんなに面白い商店街って松江にしかない
----------	--------	----	--------	----------	-----------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	都市再生推進法人の認定数 【累計値】	法人		未設定	1	1	2	2	2	3	
			0（2020年）	0	0	1					
②	空き家バンク新規登録件数 【単年度値】	件		11	30	30	30	30	30	30	★
			7（2020年）	5	6	6					
③	空き店舗等への新規出店件数 【単年度値】	店舗		10	10	10	10	15	15	15	★
			10（2020年）	11	19	14					
④	観光入込客数 【観光施設・イベントなどの入込客数／1月～12月】	万人		1,100	837	941	1,000	1,020	1,040	1,100	★
			537（2020年）	502	716	857					
⑤	観光宿泊客数（外国人観光宿泊客数含む） 【市内宿泊施設の延べ宿泊客数／1月～12月】	万人		250	169	190	211	219	227	250	★
			115（2020年）	113	148	183					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	空き家・空き店舗などの有効活用によるまちづくりの推進	産業経済部、まちづくり部	①	②	③					★
2	質の高いサービスを通じた消費額の拡大	観光部	④	⑤						★

基本 目標	しごとづくり	分野	農林水産業振興	市民 実感	3 松江産の食材がスーパーに増えた
----------	--------	----	---------	----------	-------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	第1次産業新規就業者数 【農林水産業の新規就業者数の2022年度からの累計／年度】	人	35（過去5年間の平均値）	29	35	70	105	140	175	280	★
②	産直販売額 【市内産直での販売額／年度】	億円	7.6（2019年）	7.6	7.6	7.7	7.8	7.8	7.9	8.2	★
③	圃場整備着手3地区の担い手への集積率 【新庄・古曾志・大野地区】	%	45（2020年）	49	57	70	70	70	70	70	★
④	農水商工連携（新商品開発数） 【2010年度からの累計／年度】	品	76（2020年）	78	87	90	93	95	98	108	★

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	地域と食を支える農林水産業の担い手づくり	産業経済部	①						★
2	売れる農林水産物の生産振興と消費・販路拡大	産業経済部	②						★
3	次世代へつなぐ収益性の高い生産基盤づくり	産業経済部	③						★
4	6次産業化や農水商工連携による地域経済の活性化	産業経済部	④						★

基本 目標	しごとづくり	分野	観光振興	市民 実感	4 世界中から松江に人が集まる
----------	--------	----	------	----------	-----------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	《再掲》観光入込客数 【観光施設・イベントなどの入込客数／1月～12月】	万人	 537（2020年）	1,100 502	837 716	941 857	1,000	1,020	1,040	1,100	★
②	《再掲》観光宿泊客数（外国人観光宿泊客数含む） 【市内宿泊施設の延べ宿泊客数／1月～12月】	万人	 115（2020年）	250 113	169 148	190 183	211	219	227	250	★
③	外国人観光宿泊客数 【市内宿泊施設の延べ宿泊客数／1月～12月】	万人	 0.8（2020年）	3.0 0.1	1 0.4	4 4.35	7	8.6	10.2	15	★
④	ジオパークの魅力を伝えるガイドの養成【累計】	人	 45（2020年）	45 45	55 55	65 56	75 62	80	85	100	
⑤	松江ビジターセンター来場者数【4月～3月】	人	 3,754（2020年）	4,500 4,554	4,600 4,525	4,700 5,312	5,300 6,190	6,200	6,300	6,600	

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	「松江城」「水の都松江」の強みを活かしたプロモーションとブランディング戦略	観光部	①	②					★
2	城下町文化など豊かな歴史文化、自然を活かした魅力向上	観光部	①	②					★
3	インバウンド強化事業	観光部	③						★
4	新たな層の観光客の開拓の強化	観光部	①	②					★

基本 目標	ひとづくり	分野	ワーク・ライフ・バラン ス、子育て支援	市民 実感	5　ここに生まれてよかった　　ここで育ててよかった
----------	-------	----	------------------------	----------	---------------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	男性の育休取得率 【10月～9月・松江市で出生した子の父親】	％		未設定	20	25	30	50	57	78	★
			－（2020年）	未調査	未調査	未調査					
②	子育て支援策の満足割合（子ども1人以上・40代まで） 【市民アンケート】	％		64	66	80	80	80	80	80	★
			62（2020年）	65.7	76.4	62.8					
③	子育てホームサポーターの数【累計】	人		76	80	83	86	89	92	100	
			73（2020年）	67	65	67					
④	産後（4か月児健診時）にうつ気分がない人の割合 【産後のうつ気分に関するアンケート】	％		78	79	80	81	81	82	85	
			78.8（2021年）	78.8	71.8	72.8					
⑤	就学支援の満足割合【発達・教育相談支援センターが就学支援に関わった保護者へのアンケート】	％		未設定	80	85	90	90	90	92	
			未調査（　　）	未調査	71.2	77.1					
⑥	児童クラブ待機児童数【各年5月1日時点】	人		0	0	0	0	0	0	0	★
			91（2021年）	91	41	46					
⑦	放課後こども教室実施小学校数【各年4月1日時点】	校		33	32	33	33	33	33	33	★
			31（2021年）	31	31	31					
⑧	要保護児童人数【4月～3月】	人		492	466	419	377	339	330	305	
			518（2020年）	482	519	568					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	ワーク・ライフ・バランスの推進	市民部	①							★
2	子育てAIコンシェルジュ事業	こども子育て部	②							★
3	子育て情報発信強化事業	こども子育て部	②							
4	子ども医療費助成事業	こども子育て部	②							★
5	訪問型子育てサポート事業	こども子育て部	②	③	④					
6	産前・産後ケア推進事業	こども子育て部	②	④						★
7	医療的ケア児保育事業	こども子育て部	②							
8	子ども家庭総合支援拠点の機能強化	こども子育て部	⑧							
9	不妊治療助成事業	こども子育て部	②							★
10	保育所等整備事業	こども子育て部	②							★
11	私立保育所保育士確保対策事業	こども子育て部	②							★
12	保育料の40％軽減	こども子育て部	②							★
13	保育料の多子軽減事業	こども子育て部	②							★
14	妊婦健診事業	こども子育て部	②							★
15	こんにちは赤ちゃん訪問事業	こども子育て部	②	④						★
16	利用者支援事業	こども子育て部	②	④						★
17	保育所・幼稚園地域交流活動促進事業	こども子育て部	②							★
18	病児保育事業	こども子育て部	②							
19	地域子育て支援拠点事業	こども子育て部	②	④						★
20	多胎児養育家庭サポート事業	こども子育て部	②	③	④					

基本 目標	ひとづくり	分野	ワーク・ライフ・ balan ス、子育て支援	市民 実感	5 ここに生まれてよかった　ここで育ててよかった									
21	ひとり親家庭総合相談コーナー				こども子育て部	②								
22	母子父子寡婦父子資金貸付事業				こども子育て部	②								
23	5歳児健診				こども子育て部	②								
24	保育業務ICT化推進事業				こども子育て部	②								
25	子育ての日イベント事業				こども子育て部	②							★	
26	発達・教育相談支援センターの運営				教育委員会	⑤								
27	【再掲】特別支援学級介助員配置事業				教育委員会	⑤								
28	医療的ケア児支援事業（市立小・中・義務教育学校）				教育委員会	⑤								
29	放課後児童健全育成事業				教育委員会	⑥							★	
30	放課後こども教室事業				教育委員会	⑦							★	

基本 目標	ひとづくり	分野	教育	市民 実感	6 夢は叶うって思う
----------	-------	----	----	----------	------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	まつえ「子ども夢☆未来」塾（職業人出前授業）における小5～中3の児童生徒総数に対する受講者の割合【4月～3月】	%		37	37	39	41	46	47	50	★
			35（2020年）	33.7	23.0	44.2					
②	（小6）今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	%		65	65	67	69	71	73	80	★
			63.2（2021年）	63.2	61.1	56.4					
	（中3）今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	%		48	48	50	52	54	73	60	
			45.6（2021年）	45.6	37.6	34.3					
③	（小6）地域や社会の出来事に関心がある児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	%		50	50	55	60	74	75	80	★
			45.5（2021年）	45.5	44.2	71.0					
	（中3）地域や社会の出来事に関心がある児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	%		50	50	55	60	66	70	80	
			45.2（2021年）	45.2	39.4	61.5					
④	（小6）全国学力・学習状況調査における全国平均値以上の学校の割合【全国学力・学習状況調査】	%		40	40	50	55	55	60	75	★
			36（2021年）	36.4	48.5	39.4					
	（中3）全国学力・学習状況調査における全国平均値以上の学校の割合【全国学力・学習状況調査】	%		45	45	60	60	65	70	80	
			38（2021年）	37.5	56.3	62.5					
⑤	（小6）松江市の学力調査における偏差値（全国推定値との差）が前年より上昇した学校の割合【松江市学力調査】	%						70	73	80	★
	（中2）松江市の学力調査における偏差値（全国推定値との差）が前年より上昇した学校の割合【松江市学力調査】	%						70	73	80	★
⑥	（小6）家庭学習1時間以上の児童生徒の割合（平日）【全国学力・学習状況調査】	%		70	70	75	80	85	85	100	★
			64（2021年）	64	62.2	52.5					
	（中3）家庭学習1時間以上の児童生徒の割合（平日）【全国学力・学習状況調査】	%		70	70	75	80	85	85	100	
			67（2021年）	67	56.4	51.4					
⑦	中学校3年生特別支援学級在籍生徒の進路選択に対する満足割合【対象生徒へのアンケート】	%		未設定	80	85	90	90	90	90	
			未調査（ ）	78.6	87.5	88.7					
⑧	就労等体験協力事業所数【4月～3月】	社		40	41	50	50	51	51	51	★
			39（2021年）	45	49	50					
⑨	市立図書館における高校生1人あたりの年間貸出冊数【4月～3月】	冊		未設定	0.5	0.6	0.8	0.8	0.8	1	
			0.4（2020年）	0.7	0.1	0.3					
⑩	要保護・準要保護世帯の児童の高校進学率	%		未設定	97.5	97.7	97.9	98.8	98.8	99	★
			97.3（2020年）	98.8	97.6	98.1					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	「夢☆未来」ふるさと・キャリア教育推進事業	教育委員会	①	②	③					★
2	コミュニティ・スクール推進事業	教育委員会	②	③						★
3	「夢☆未来」学力育成推進事業	教育委員会	④	⑤	⑥					★
4	ICT活用教育推進事業	教育委員会	④	⑤	⑥					★
5	外国語教育推進事業	教育委員会	④	⑤	⑥					★
6	外国語指導助手（ALT）配置事業	教育委員会	④	⑤						★

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
7	小学校外国語教育指導協力員派遣事業			教育委員会		④	⑤				★
8	学校図書館司書配置事業			教育委員会		④	⑤				★
9	【再掲】 発達・教育相談支援センターの運営			教育委員会		⑦					
10	特別支援学級介助員配置事業			教育委員会		⑦					
11	青少年支援事業			教育委員会		⑧					★
12	図書館の運営			教育委員会		⑨					
13	女子高魅力化推進事業			教育委員会		指標設定になじまない					★
14	生活困窮世帯の学習支援			健康福祉部		⑩					★

基本 目標	ひとづくり	分野	共生社会、 地域コミュニティ	市民 実感	7 松江市民のモットーは「寛容」
----------	-------	----	-------------------	----------	------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
① 多文化理解を促進する事業への参加者数【4月～3月】	人			未設定	1,800	2,000	2,200	2,400	2,600	3,000	★
			1,384（2020年）	1,744	2,056	2,780					
② 固定的な性別役割分担意識にとらわれない市民の割合【男女共同参画に関する市民意識調査】	%			80	80	80	80	81	82	85	
			74.7（2020年）	74.7	79.9	79.8					
③ 年間授業時数のうち特別支援学級と通常の学級の児童生徒の交流学習計画授業時数の割合【各年5月1日時点】	%			39	39	41	42	43	43	47	
			36.9（2021年）	36.9	36.7	36.4					
④ 《再掲》（小6）今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	%			65	65	67	69	71	73	80	★
			63.2（2021年）	63.2	61.1	56.4					
⑤ 《再掲》（中3）今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	%			48	48	50	52	54	56	60	
			45.6（2021年）	45.6	37.6	34.3					
⑥ 公民館年間利用者数【延べ利用者数／4月～3月】	人			500,000	500,000	700,000	800,000	900,000	930,000	1,000,000	
			373,896（2020年）	477,815	537,854	660,663					
⑦ ふくしなんでも相談所の設置数【累計】	カ所			35	37	40	43	55	59	72	
			15（2020年）	14	47	47					
⑧ 要配慮者支援組織世帯カバー率【組織の活動範囲に含まれる世帯数／住基世帯数】	%			49.2	58.8	70	70	70	70	70	★
			39.4（2020年）	42.0	43.3	44.7					
⑨ まめなかポイント事業（ボランティアポイント事業）個人登録者数	人			170	202	251	300	300	300	300	★
			98（2020年）	97	96	108					
⑩ シルバー人材センター加入者数	人			960	940	980	1,020	1,065	1,100	1,155	★
			879（2020年）	896	894	963					
⑪ 障がい者雇用率【各年6月1日時点／ハローワーク松江管内】	%			2.54	2.59	2.64	2.69	2.74	2.79	2.9	★
			2.49（2020年）	2.59	2.57	2.72					
⑫ 障がい者雇用率達成事業所割合【各年6月1日時点／ハローワーク松江管内】	%			66.0	66.5	67	67.5	68	68.5	70	★
			65.5（2020年）	65.5	66.4	69.9					
⑬ 出前講座参加人数【4月～3月】（手話、差別解消）	人			455	460	500	520	800	800	800	★
			366（2020年）	604	666	751					
⑭ まちづくり推進事業参加者数	人			805	1,350	904	1,500	1,500	1,500	1,500	
			-（2020年）	805	1,350	904					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	多文化共生推進事業	観光部	①						★
2	男女共同参画の推進	市民部	②						
3	《再掲》特別支援学級介助員配置事業	教育委員会	③						
4	特別支援教育支援員配置事業	教育委員会	③						
5	《再掲》発達・教育相談支援センターの運営	教育委員会	③						
6	《再掲》「夢☆未来」ふるさと・キャリア教育推進事業	教育委員会	④	⑤					★
7	公民館の管理	教育委員会	⑥						
8	公民館振興事業	教育委員会	⑥						

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
9	重層的支援体制整備事業（包括的な支援体制の整備）		健康福祉部	⑦							
10	要配慮者支援推進事業		健康福祉部	⑧						★	
11	ボランティアポイント事業（ボランティア活動に参加しやすいまちづくり）		健康福祉部	⑨						★	
12	高齢者や障がい者の活躍の場推進事業		健康福祉部	⑩	⑪					★	
13	障がいのある人もない人も共に住みよいまちづくり事業		健康福祉部	⑫	⑬					★	
14	まちづくり推進事業		市民部	⑭							

基本 目標	つながりづくり	分野	人材育成・還流	市民 実感	8 最近、松江に引っ越してくる人が多い
----------	---------	----	---------	----------	---------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	はたちの集い※出席率 【出席者数／住民基本台帳登録者数】	%	 80.95（2019年）	85 68.66	83 70.18	85 75.01	85	85	85	85	★
②	UIターンイベントでの相談登録及び移住コンシェル ジュの相談対応件数【4月～3月】	件	 58（2020年）	100 98	100 146	100 168	100	100	100	100	★
③	移住コンシェルジュのサポートにより定住した人数 【4月～3月】	人	 14（2020年）	15 36	15 61	15 61	15	15	15	15	★
④	地元企業の仕事内容や職場環境を知っている 生徒の割合【対象生徒へのアンケート】	%	 -（ -年）	未設定 未調査	50 48	60 50	70	80	80	80	★
⑤	松江に愛着を持つ高校生・学生の割合 【まちづくりのための高校生・学生アンケート】	%	 63.9（2020年）	65 61.9	66 63.8	67 64.4	68	74	74	75	★

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	はたちの集い※開催事業	教育委員会	①							★
2	UIターン促進事業	産業経済部	②	③						★
3	高校魅力化コンソーシアム運営マネージャー配置事業	産業経済部	④							★
4	中学生向け職業体験イベント	産業経済部	⑤							★
5	MATSUE DREAMS 2030推進事業	政策部	⑤							★

※成年年齢の引き下げにより、成人式から「はたちの集い」に名称変更。対象は20歳。

基本 目標	つながりづくり	分野	関係人口、 副業・兼業人材	市民 実感	9 松江推しは世界中にいる
----------	---------	----	------------------	----------	---------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	関係人口にまつわるイベントや交流会、講演会などに参加した人数【4月～3月】	人	 120（2020年）	120	150	270	400	500	500	500	★
				130	138	168					
②	松江式ワーケーションに参加した人数【4月～3月】	人	 21（2020年）	30	30	30	30	30	30	30	
				27	57	46					
③	地域おこし協力隊定着率 【任期終了後定住した隊員数／受入隊員数】	%	 79（2020年）	80	80	80	80	80	80	80	
				82.4	84.2	86.4					
④	ふるさと納税寄附者数【4月～3月】	人	 3,787（2020年）	4,092	10,237	14,250	17,307	19,615	19,615	19,615	★
				6,381	11,265	14,838					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	《再掲》UIターン促進事業	産業経済部	①						★
2	テレワーク・デイズMATSUE事業	産業経済部	①	②					
3	地域おこし協力隊事業	産業経済部	③						
4	ふるさとづくり寄附事業	産業経済部	④						★
5	出身学生定住促進事業	産業経済部	①						★

基本 目標	つながりづくり	分野	歴史・伝統・文化・芸術	市民 実感	10 まちそのものがアート
----------	---------	----	-------------	----------	---------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	歴史的建造物登録認定数【累計】	件	17（2021年）	17	18	19	20	21	22	25	★
②	歴史・文化資源のまち歩き参加者数【4月～3月】	人	180（2021年）	180	240	240	240	240	240	400	★
③	松江城天守登閣数【4月～3月】	人	171,384（2020年）	445,000	445,000	450,000	460,000	470,000	480,000	500,000	★
④	松江歴史館観覧者数【4月～3月】	人	28,094（2020年）	52,100	51,000	52,000	53,000	54,000	55,500	60,000	
⑤	プラバホール施設利用者数 ※2022～2023休館 【延べ利用者数／4月～3月】	人	76,161（2019年）	85,000	0	7,400	100,000	104,000	108,000	120,000	★

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	城下町文化など豊かな歴史文化、自然を活かした魅力向上	文化スポーツ部								★
2	歴史・文化を活かしたまちづくり	文化スポーツ部	②	③						★
3	歴史的建造物など文化財の保全・活用推進事業	文化スポーツ部	①	②						★
4	文化財情報デジタル化推進事業	文化スポーツ部	③	④						
5	国宝松江城調査研究事業	文化スポーツ部	③							
6	松江歴史館展示企画事業	文化スポーツ部	④							
7	文化芸術の拠点施設としてのプラバホールの利活用	教育委員会	⑤							★
8	小泉八雲・セツのドラマを生かして化ける松江推進事業	文化スポーツ部	③	④						

基本 目標	つながりづくり	分野	スポーツ	市民 実感	11 スポーツが松江の存在感を高めた
----------	---------	----	------	----------	--------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	市営スポーツ施設年間利用者数【4月～3月】	千人		1,182	1,235	1,270	1,300	1,300	1,300	1,300	★
			1,198（2019年）	958	1,078	1,177					
②	島根スサノオマジック平均観客数	人		2,500	3,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
			2,143（2018年）	1,897	3,245	4,219					
③	国宝松江城マラソン参加申込者数	人		5,000	5,100	5,300	5,500	5,500	5,500	5,500	
			5,086（2019年）	未実施	3,103	3,751					
④	まつえレディースハーフマラソン参加申込者数	人		2,500	2,500	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	
			2,423（2019年）	649	1,375	1,662					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	体育施設整備事業	文化スポーツ部	①						★
2	地域スポーツコミッション推進事業	文化スポーツ部	②	③	④				★
3	スポーツ振興の拠点づくり事業（スポーツパーク整備）	文化スポーツ部	①						★
4	松江市総合体育館改修整備管理運営事業	文化スポーツ部	②						

基本 目標	どだいづくり	分野	健康・医療	市民 実感	12 歳を重ねるほど松江は楽しい
----------	--------	----	-------	----------	------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	受診率（国保特定健診） 【国民健康保険加入者の健診受診率／4月～3月】	%		54	57	60	48.5	51.0	53.5	60	★
			44.6（2020年）	44.9	45.8	45.2					
②	健康づくり（運動・スポーツ）に取り組んでいる市民 の割合【まちづくりのための市民アンケート】	%		65	70	70	70	70	70	70	★
			37.8（2020年）	41.6	41.7	41.3					
③	からだ元気塾の参加者数【4月～3月】	人		900	1,000	1,100	1,150	1,150	1,150	1,200	★
			705（2020年）	807	840	946					
④	なごやか寄り合い参加者数【4月～3月】	人		5,000	9,000	10,000	10,500	10,500	10,500	11,000	★
			4,621（2020年）	4,666	5,078	6,814					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	3つのけんしん（健康診査・がん検診・歯科健診）の充実、受診率の向上	健康福祉部	①							★
2	全世代の健康づくり（食習慣づくり、運動習慣づくり、休養・心の健康づくり、たばこ対策）の推進	健康福祉部	②							★
3	自然に健康になれるまち推進事業	健康福祉部	②							
4	一般介護予防事業	健康福祉部	③	④						★

基本 目標	どだいづくり	分野	自然・環境	市民 実感	13 日本が誇る「環境主都まつえ」
----------	--------	----	-------	----------	-------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	Jブルークレジットの認証量	t-CO2		-	-	-	-	0	0.1	0.1	
			0（2023年）	-	-	-					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	分別啓発事業	環境エネルギー部	指標設定になじまない							
2	ブルーカーボン活用事業	環境エネルギー部	①							
3	カーボンニュートラル推進事業	環境エネルギー部	指標設定になじまない							

基本 目標	どだいづくり	分野	都市デザイン (水辺・公共交通)	市民 実感	14 世界の水都MATSUEが水辺と公共交通の概念を変えた
----------	--------	----	---------------------	----------	-------------------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	水辺の公共空間活用日数【4月～3月】	日		182	174	174	175	370	395	406	★
			170（2018年）	368	458	280					
②	路線バス・コミュニティバスの利用者数【4月～3月】	万人		475	475	475	475	475	475	475	★
			353（2020年）	372	407	418					
③	公共交通の利用者数【4月～3月】 （鉄道・路線バス・コミュニティバス）	万人		-	-	-	787	787	787	787	
			578（2020年）	600	670	集計中					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	水辺の利活用と回遊性を高めるかわまちづくり	都市整備部	①						★
2	DX/GXによる持続可能な公共交通の基盤構築	まちづくり部	②						★
3	公共交通の利便性向上と路線バスの効率化	まちづくり部	②	③					

基本 目標	どだいづくり	分野	都市デザイン (まちなみ・公園)	市民 実感	15 松江には歩きたくなるまちなみがある
----------	--------	----	---------------------	----------	----------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	歩行者・自転車通行量 【中心市街地内の9地点における歩行者及び自転車の 通行量（平日・休日）】	人	20,060（2018年）	未設定	22,606	22,836	23,066	24,500	24,500	24,500	★
②	公園や広場等の環境に対する満足度	%	50（2020年）	50	50	50	55	56	57	60	★
				未調査	65	未調査					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	質の高いサービスを通じた消費額の拡大	観光部							★
2	大橋川改修に伴うまちづくり（白潟地区都市構造再編集集中支援事業）	都市整備部	①						★
3	まちなかにおける賑わい拠点づくり	まちづくり部	①						★
4	DX/GXによる持続可能な公共交通の基盤構築	まちづくり部	①						★
5	使いたくなる公園整備（緑の基本計画）	都市整備部	②						★
6	使いたくなる公園整備（地域の持つ特色を生かした魅力的な公園整備）	都市整備部	②						★
7	公園のあり方検討事業	都市整備部	②						
8	《再掲》空き家・空き店舗などの有効活用によるまちづくりの推進	産業経済部、 まちづくり部	①						★

基本 目標	どだいづくり	分野	安心・安全、 社会資本整備	市民 実感	16 「何があっても松江は大丈夫！」って思う
----------	--------	----	------------------	----------	------------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	市内の年間交通事故発生件数【1月～12月】	件		222	210件以下	200件以下	190件以下	180件以下	170件以下	140件以下	
			235（2020年）	301	300	302					
②	防災出前講座の実施【4月～3月】	件		50	50	65	80	84	88	100	
			31（2020年）	60	52	98					
③	自主防災組織の結成率	％		75	75	80	85	88	91	100	
			71.8（2020年）	74.0	74.7	75.1					
④	学校施設の長寿命化事業に着手した学校数【累計値】	校		1	2	2	3	3	3	10	
			1（2021年）	1	1	1					
⑤	公民館施設長寿命化（空調、屋上防水等の大規模改修）【累計値】	箇所		11	11	15	17	18	19	32	
			8（2020年）	13	16	17					
⑥	公民館の建て替え【累計値】	箇所		0	1	1	1	1	2	4	
			0（2020年）	0	0	1					
⑦	現場指揮者の養成【4月～3月】	人		0	0	3	3	3	3	3	
			0（2021年）	0	2	5					
⑧	年間救急救命士養成者数【4月～3月】	人		3	3	3	3	3	3	3	
			3（2021年）	3	2	3					
⑨	山陰自動車道の県内供用率 【山陰道島根県内延長に対する供用開始延長／4月～3月】	％		67	66	72	77	85	85	85	★
			66（2020年）	66	66	72					
⑩	道路愛護団登録団体数	団体数		252	262	268	274	275	276	276	
			252（2020年）	261	265	273	274				
⑪	河川愛護団登録団体数	団体数		161	162	163	165	166	167	170	
			161（2020年）	154	155	164					
⑫	歩道整備率 【整備計画総延長に対する整備済み延長】	％		16.2	53.5	54.6	59	62	65	76	
			11.2（2020年）	18.2	24.7	53.8					
⑬	自転車道整備率 【整備計画総延長に対する整備済み延長】	％		53.2	54.4	55.2	56.9	60.2	63.8	78.2	
			38.6（2020年）	39.9	47.3	55.2					
⑭	《再掲》要配慮者支援組織世帯カバー率 【組織の活動範囲に含まれる世帯数／住基世帯数】	％		49.2	58.8	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	★
			39.4（2020年）	42.0	43.3	44.7					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	交通安全対策事業	総務部	①							
2	学校施設の長寿命化改良事業	教育委員会	④							
3	公民館施設改修事業	教育委員会	⑤							
4	竹矢公民館整備事業	教育委員会	⑥							
5	現場指揮体制の構築	消防本部	⑦							
6	救急救命士の育成強化（職員研修）	消防本部	⑧							
7	地方分散の重要基盤である道路ネットワークの整備促進	都市整備部	⑨							★
8	道路維持管理	都市整備部	⑩							

KPI（重要業績評価指標）												
KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略	
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年		
9	河川浄化事業			都市整備部		⑪						
10	安心・安全歩行空間創造事業（社会資本整備総合交付金）			都市整備部		⑫	⑬					
11	《再掲》要配慮者支援推進事業			健康福祉部		⑭						★

基本 目標	どだいづくり	分野	行財政改革、 スマート自治体	市民 実感	17 市役所って、ほんと頼りになる
----------	--------	----	-------------------	----------	-------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	職員採用試験情報掲載WEBページの閲覧数	件	23,203（2020年）	23,500	38,000	40,000	50,000	51,000	60,000	62,000	
				34,637	41,554	49,188					
②	電子決裁率【2022年度導入予定】	%	新規（2020年）	未設定	80	90	90	92	94	99	
				未実施	91	96					
③	地域ブランド調査認知度ランキング 【ブランド総合研究所】	位	140（2020年）	110	100	90	80	70	60	30	★
				110	110	139					
④	松江のことを発信した人の割合 【松江市まちづくりのための市民アンケート】	%	新規（ 年）	未設定	40	45	50	55	60	80	★
				未調査	18.9	16.9					
⑤	市から発信された情報がわかりやすいと感じる市民の割合 【松江市まちづくりのための市民アンケート】	%	新規（ 年）	未設定	30	45	50	55	55	60	★
				未調査	39.8	40.9					
⑥	「市民サービスの向上」開始件数【累計】	件	新規（ 年）	未設定	9	22	24	24	32	33	★
				未実施	11	22					
⑦	「業務の効率化」開始件数【累計】	件	新規（ 年）	未設定	13	23	28	36	49	52	★
				未実施	13	26					

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI							総合戦略
1	職員採用プロモーション事業	総務部	①							
2	文書管理・電子決裁システムの導入・運用	総務部	②							
3	松江市文書館（仮称）機能整備事業	総務部、文化スポーツ部	指標設定になじまない							★
4	広報活動の充実	政策部	③	④	⑤					
5	シティープロモーションの強化	政策部	③	④						★
6	みんなにやさしいデジタル市役所推進事業	政策部	⑥	⑦						★

基本 目標	なかまづくり	分野	広域連携	市民 実感	18 宍道湖・中海を囲むエリアはひとつのまち
----------	--------	----	------	----------	------------------------

KPI（重要業績評価指標）

KPI（重要業績評価指標）の名称		単位	計画策定時	上段は目標値、下段は実績値							総合戦略
				2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2029年	
①	ビジネスマッチング商談件数【4月～3月】	件		1,360	2,040	2,720	3,400	1,985	2,182	2,300	★
			651（2018年）	581	1,060	1,498					
②	圏域での外国人宿泊客数【4月～3月】	千人		27.2	33.4	39.7	45.9	46.7	47	47	★
			14.6（2018年）	8	11	71					
③	圏域での国内観光客宿泊客数【4月～3月】	万人		418	423	428	433	430.5	442.9	480	★
			408（2018年）	239	279	333					

中海・宍道湖・大山圏域市長会第3期地方版総合戦略（計画期間は令和11年度まで）におけるKPIを設定

主要施策

	主要施策	担当部局	該当するKPI						総合戦略
1	東アジアをはじめ世界に向けたゲートウェイ機能のさらなる活用	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
2	インド（ケララ州）、台湾（台北市）との経済交流の拡大	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
3	圏域の特徴ある資源の活用と産業の発展	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
4	国内及びインバウンド観光の推進	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
5	2つの湖を介する「8の字ルート」等の早期完成	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
6	新幹線ネットワーク整備推進活動	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
7	航空路線の充実	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
8	港湾の利便性向上	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				
9	圏域への移住・定住の促進	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
10	自然環境の保全と活用	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★
11	歴史、文化の継承と活用	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				
12	圏域内公共交通の利便性向上	中海・宍道湖・大山圏域市長会	①	②	③				★

見直しの内容	分野	KPI名称	理由
KPI自体の見直し (削除)	6. 教育	⑤(小5) 島根県学力調査における県平均値以上の学校の割合【島根県学力調査】 (中2) 島根県学力調査における県平均値以上の学校の割合【島根県学力調査】	県学力調査がR7～廃止のためKPI削除
KPI自体の見直し (新規設定)	6. 教育	⑪(小6) 松江市の学力調査における偏差値(全国推定値との差)が前年より上昇した学校の割合【松江市学力調査】 (中2) 松江市の学力調査における偏差値(全国推定値との差)が前年より上昇した学校の割合【松江市学力調査】	県学力調査廃止に伴い、新たな成果指標として設定
KPI自体の見直し (削除)	11. スポーツ	⑤国宝松江城マラソン・まつえレディースハーフマラソン ボランティア協力者数	ボランティア数が充足し、今後増加するものではないため
KPI自体の見直し (新規設定)	14. 都市デザイン①	③公共交通の利用者数【4月～3月】 (鉄道・路線バス・コミュニティバス)	松江市地域公共交通計画(2024-2028)に定める数値目標を設定
KPI自体の見直し (削除)	18. 広域連携	④観光消費額【4月～3月】	「中海・宍道湖・大山圏域市長会第3期地方版総合戦略」策定に伴い、本指標を同戦略から削除したため
KPI自体の見直し (削除)	18. 広域連携	⑤免税登録店舗数	「中海・宍道湖・大山圏域市長会第3期地方版総合戦略」策定に伴い、本指標を同戦略から削除したため
KPI自体の見直し (削除)	18. 広域連携	⑥圏域内への移住者数【4月～3月】 ※鳥取・島根両県で統計方法は異なる	「中海・宍道湖・大山圏域市長会第3期地方版総合戦略」策定に伴い、本指標を同戦略から削除したため
KPI目標値の上方修正	2. 商店街活性化	③空き店舗等への新規出店件数【単年度値】	松江市中心市街地活性化基本計画【4期計画】の目標値との整合性を図るため
KPI目標値の上方修正	4. 観光振興	⑤松江ビジターセンター来場者数【4月～3月】	実績による修正
KPI目標値の上方修正	6. 教育	⑧就労等体験協力事業所数【4月～3月】	実績による修正
KPI目標値の上方修正	8. 人材育成・還流	⑤松江に愛着を持つ高校生・学生の割合	実績による修正
KPI目標値の上方修正	9. 関係人口、副業・兼業人材	④ふるさと納税寄附者数【4月～3月】	実績による修正
KPI目標値の上方修正	10. 歴史・伝統・文化・芸術	①歴史的建造物登録認定数【累計】	実績による修正
KPI目標値の上方修正	14. 都市デザイン①	①水辺の公共空間活用日数【4月～3月】	松江市中心市街地活性化基本計画【4期計画】の目標値との整合性を図るため
KPI目標値の上方修正	14. 都市デザイン②	①歩行者・自転車通行量【中心市街地内の9地点における歩行者及び自転車の通行量(平日・休日)】	松江市中心市街地活性化基本計画【4期計画】の目標値との整合性を図るため
KPI目標値の上方修正	17. 行財政改革、スマート自治体	①職員採用試験情報掲載WEBページの閲覧数	実績による修正
KPI目標値の上方修正	17. 行財政改革、スマート自治体	⑥「市民サービスの向上」開始件数【累計】	実績による修正
KPI目標値の上方修正	17. 行財政改革、スマート自治体	⑦「業務の効率化」開始件数【累計】	実績による修正
その他の変更	5. W.L.B.、子育て支援	⑦放課後こども教室実施小学校数【各年4月1日時点】	子ども⇒こどもに変更
その他の変更	6. 教育	②(小6) 今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合 (中3) 今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	市独自の調査に変更したため、一部名称変更
その他の変更	7. 共生社会、地域C	《再掲》②(小6) 今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合 (中3) 今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	市独自の調査に変更したため、一部名称変更
その他の変更	18. 広域連携	①ビジネスマッチング商談件数【4月～3月】	未設定であった2025年度を設定
その他の変更	18. 広域連携	②圏域での外国人宿泊客数【4月～3月】	未設定であった2025年度を設定
その他の変更	18. 広域連携	③圏域での国内観光客宿泊客数【4月～3月】	未設定であった2025年度を設定

Ⅱ 松江市人口ビジョン（2020年2月策定・2022年3月一部改定版）

1. 日本の人口の現状と将来推計

（1）人口減少・少子高齢化

2020年の国勢調査によると、2020年10月1日現在の日本の総人口は、1億2,614万6千人となりました。前回国勢調査（2015年）に比べて94万9千人の減少となり、2010年の国勢調査をピークに人口減少が続いています。

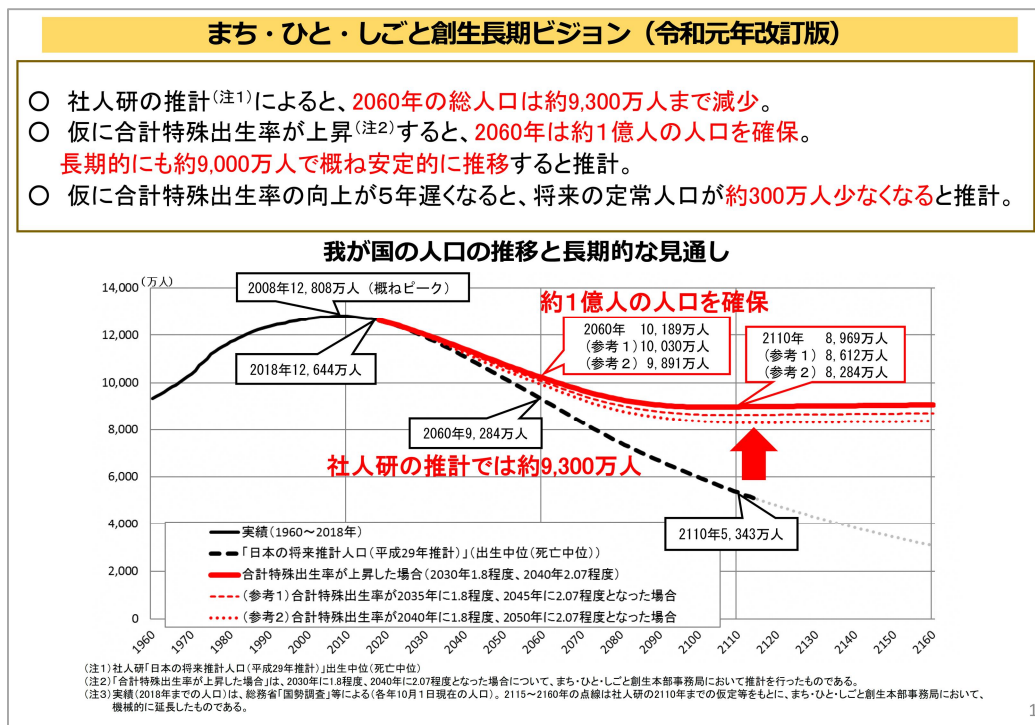
65歳以上の高齢者人口は、3,602万7千人（28.6%）となり、前回国勢調査から2%上昇し、世界で最も高い水準となっています。また、15～64歳の生産年齢人口は、7,508万8千人（59.5%）となり、前回国勢調査から0.7%減少しています。

（2）将来推計

国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）がまとめた「日本の将来推計人口（平成29年推計）」によれば、2060年の総人口は約9,300万人まで減少すると推計されています。

一方で、仮に合計特殊出生率¹が向上し、2030年に1.8程度、2040年に2.07程度となると、2060年の人口は約1億人となり、長期的には9,000万人程度で安定的に推移すると推計されています。

【日本の人口の推移と長期的な見通し】



出典：まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和元年改訂版）及び第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（概要）

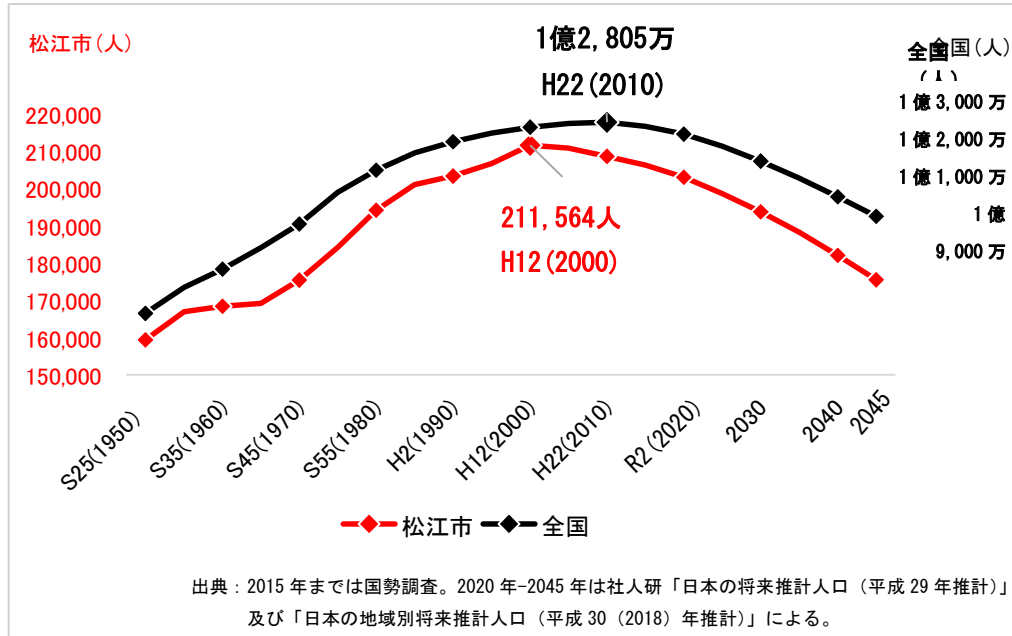
¹ 合計特殊出生率：15歳～49歳の女性（5歳ごと）が1年間に産んだ子どもの数から算出した年代別の出生率を合計したもので、1人の女性が生涯に産むことが見込まれる子どもの数を推定する指標

2. 本市を取り巻く環境

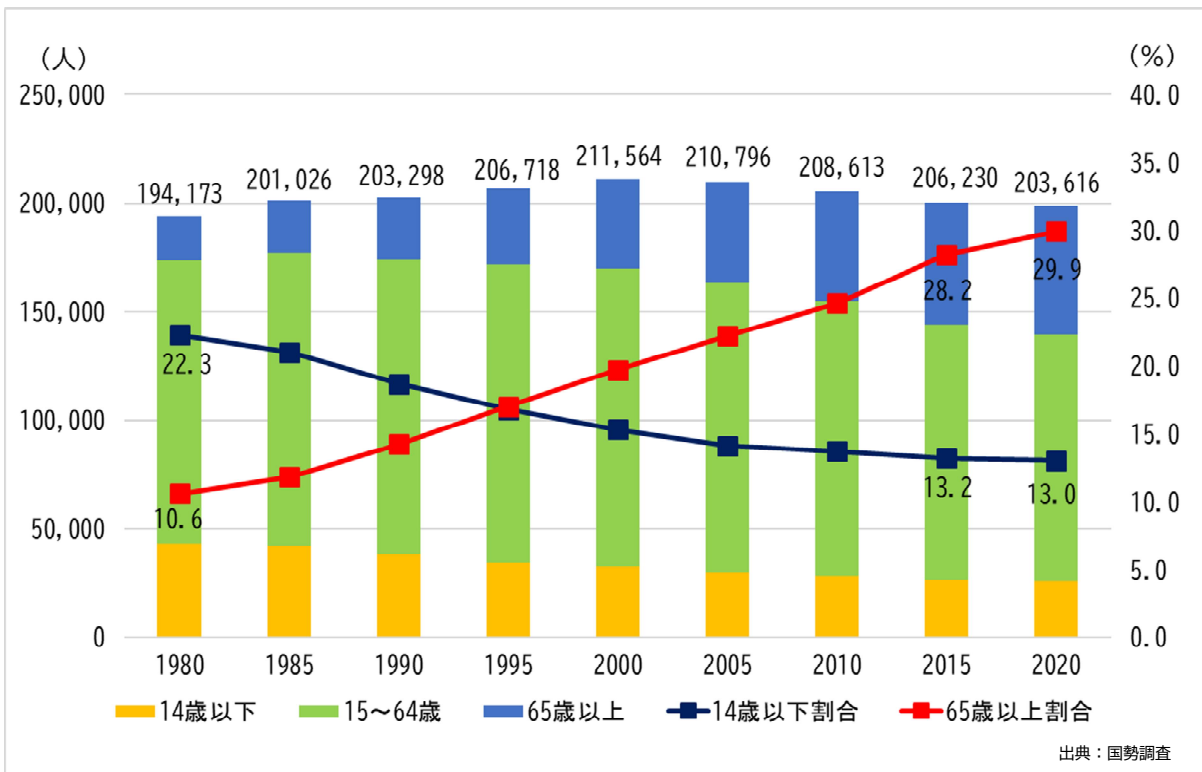
(1) 人口動態

①総人口の推移

本市の総人口は、全国の推移よりも早く 2005 年の国勢調査で減少に転じています。なお、本市の総人口の動向は、概ね全国のそれに近い動きを示しています。

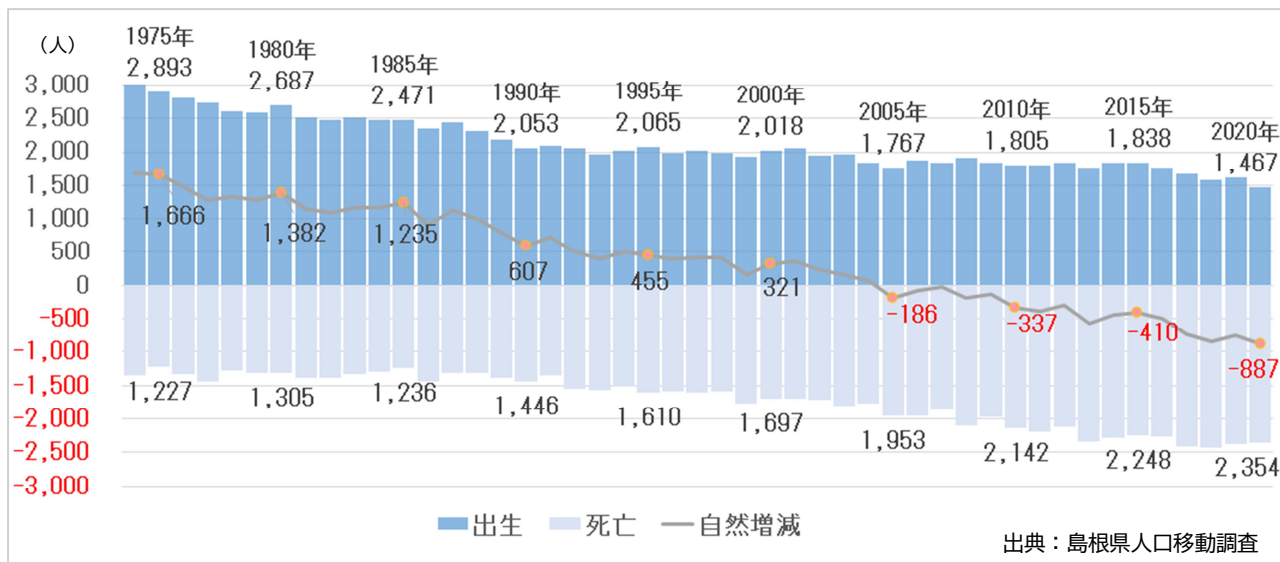


年齢で区分した 3 つの世代層の状況を見ると、65 歳以上の高齢者が実数・割合とも伸びており、14 歳以下の年少者の実数は減少し、割合は低下しています。



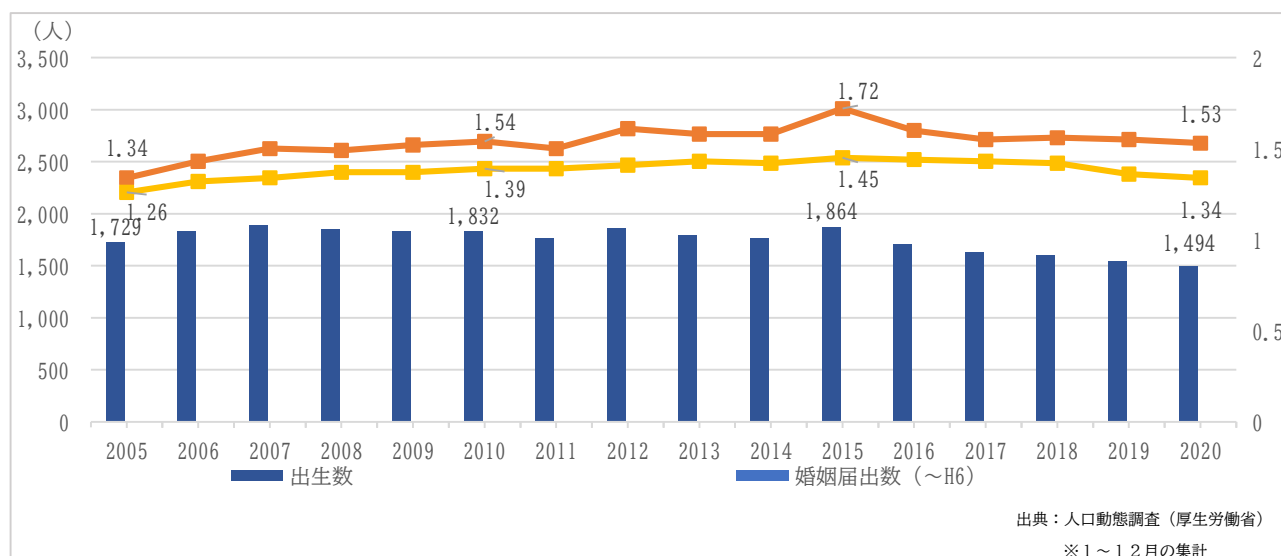
②自然動態（出生と死亡）

2005 年から自然減（亡くなる人の多い状態）が続き、近年減少幅が拡大しています。今後、団塊ジュニア世代（1971～1974 年生まれ）の高齢化によりその傾向はさらに進み、医療の進歩や健康寿命の延伸を考慮に入れても、自然減は続いていくものと考えられます。



③合計特殊出生率の推移

本市における出産・子育て世代（20～39 歳）の人口は、少子化の影響や進学・就職による市外への流出により、近年急激に減少しています。合計特殊出生率は横這いなのに出生数が減少傾向にあるのは、この世代の人口減少が一因となっています。

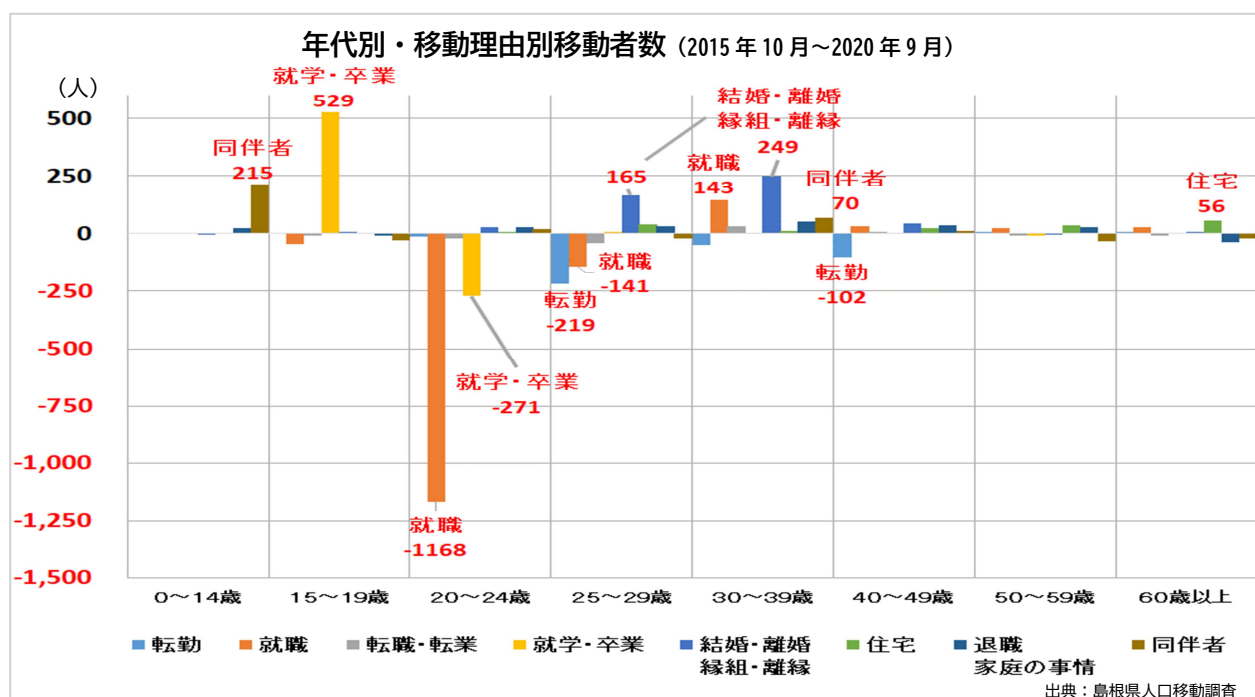
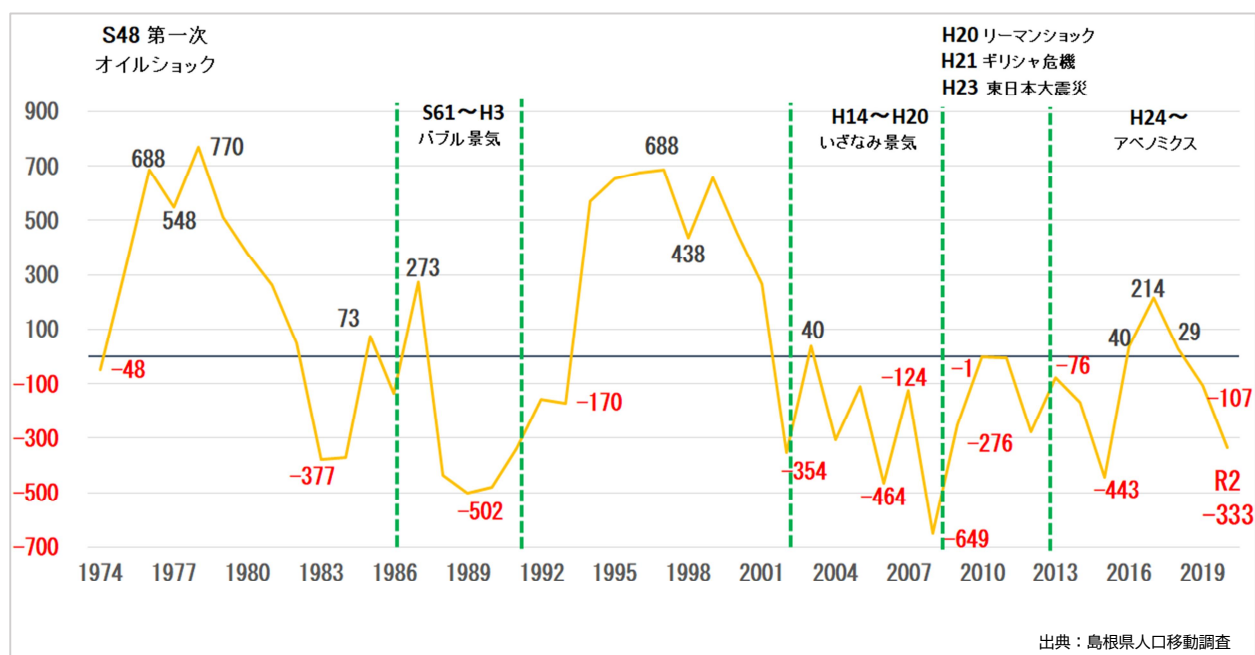


④社会動態（転入と転出）

本市の過去の社会動態を分析すると、景気が良くなると職を求めて都会地に転出する人が増えて社会減となり、景気が悪くなると地元に戻ったり留まったりすることで社会増となる傾向が見られました。

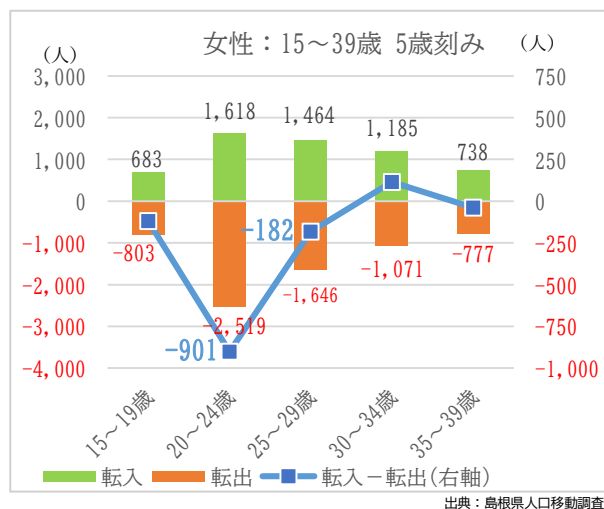
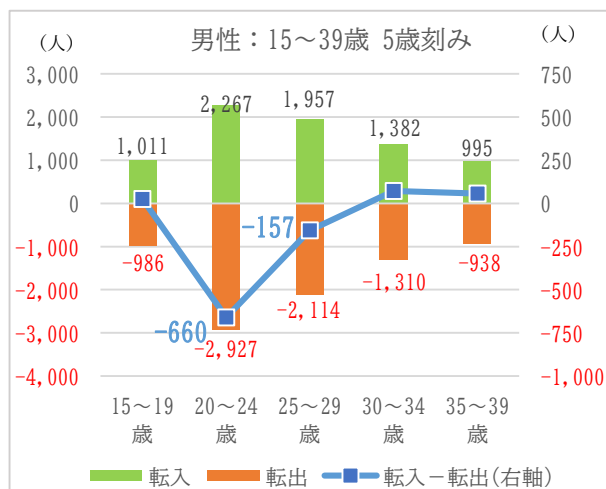
近年では、2016 年から 3 年間は社会増、2019 年以降は社会減に転じています。

年代別・移動理由別に見ると、20～24 歳で就職、就学・卒業による転出超過が顕著になっています。一方、20 歳代後半以降は、結婚・離婚、転職等で若干の転入超過があり、さらに、10 歳代前半で、同伴者（保護者などと共に移動する者）が転入超過となっています。30 歳代の子育て世代では、住宅やマンション購入を機に転入者が増えていることがうかがえ、特に未就学児など子どもを伴う転入も目立ちます。



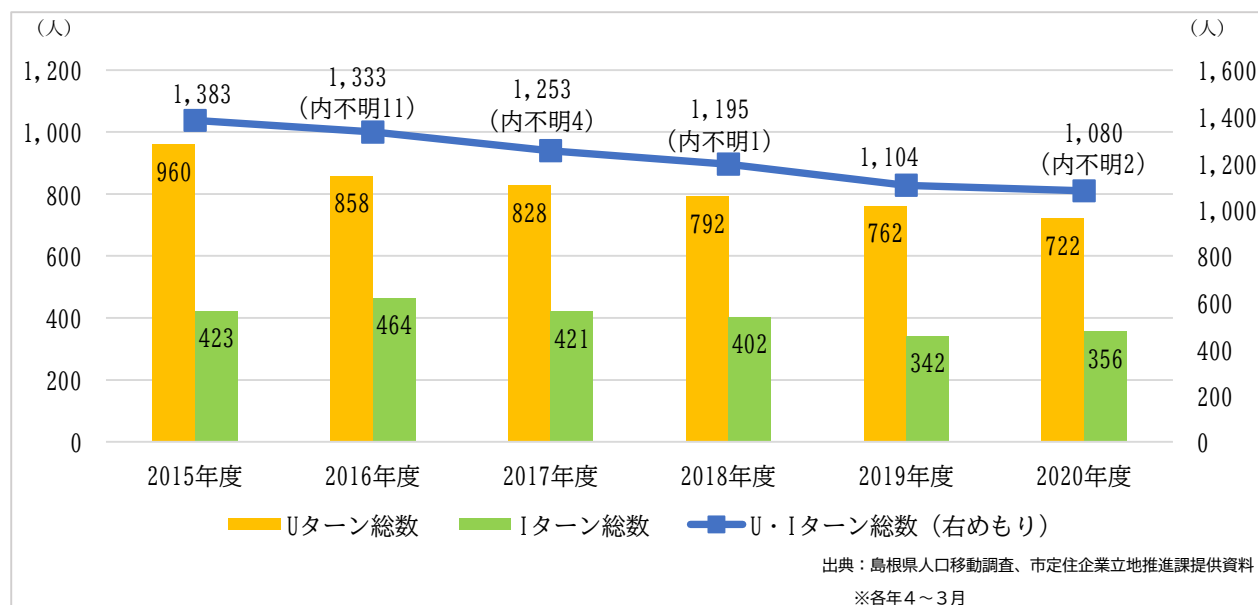
(若者の流出：対県外)

県外への転出超過（社会減）が続いており、年代別では20～24歳が最多を占めます。また、女性が男性よりも社会減が多い傾向にあります。



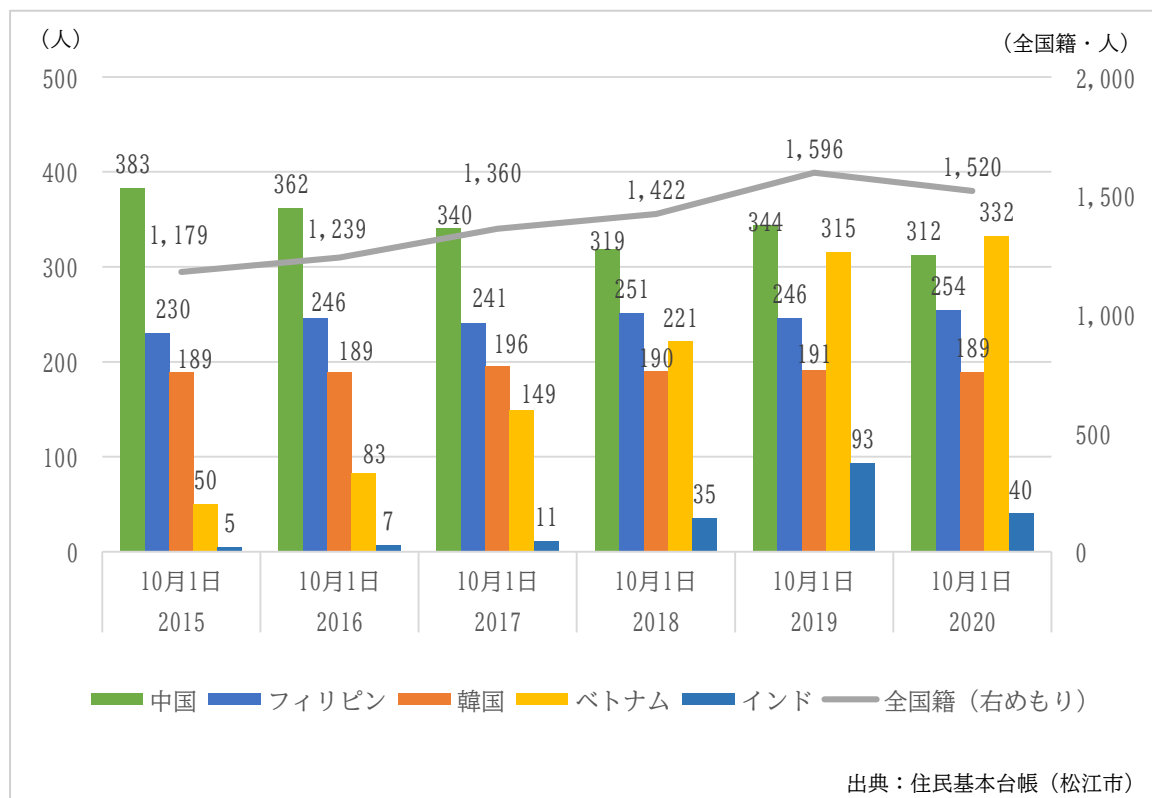
(UI ターンの傾向)

本市へのUI ターン実績をみると、2015年度1,383人であったUI ターン者は、2020年度には1,080人となっており、減少傾向が続いています。



（外国人の増加）

近年、全国的な傾向として外国人が増加しており、本市においても同様です。国籍別では、ベトナムからの転入者が特に増加しており、技能実習を中心とした労働者や日本語を学ぶ留学生の転入が多くなっています。



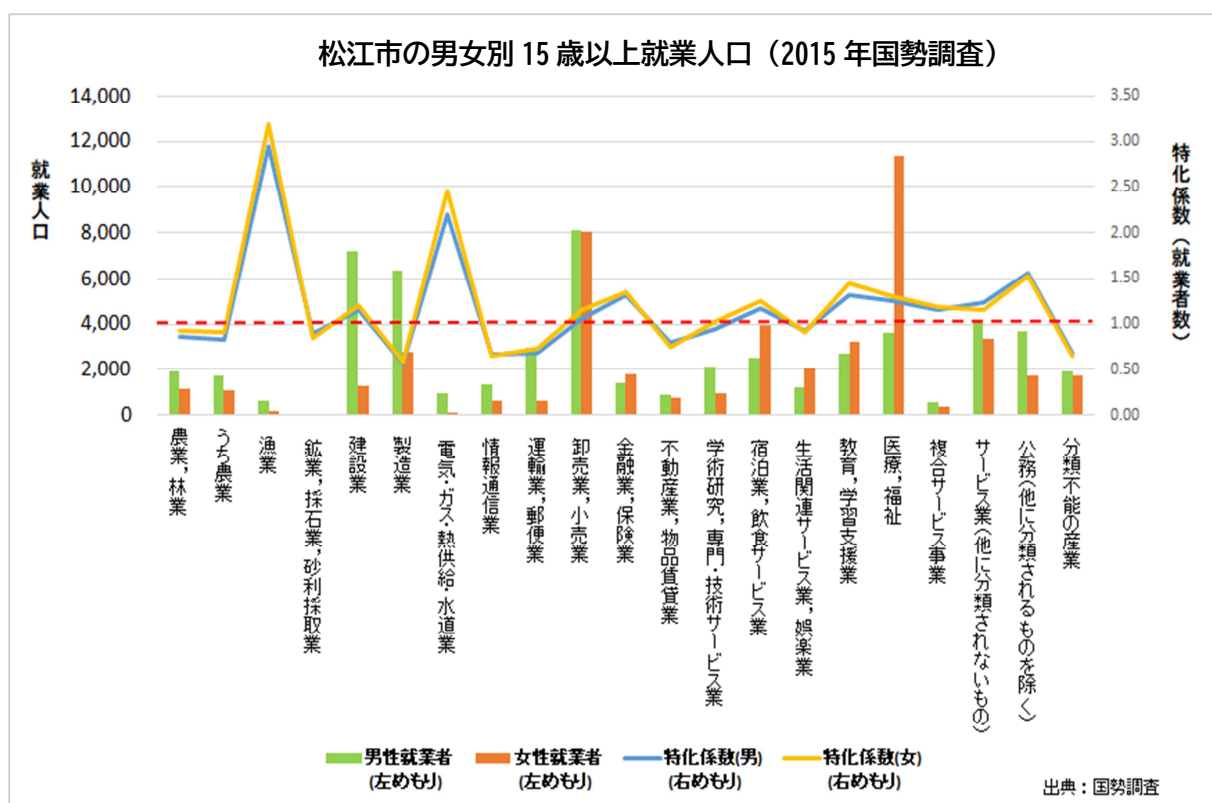
(2) 産業の動向

①本市の産業の状況（2015 年国勢調査）

◇経済活動の規模を就業人口と総生産額でみると、就業人口と比べて第一次産業の総生産額が小さい一方、第三次産業は人口の構成比よりも大きい傾向にあります。

◇就業者数の多い産業として、卸売業・小売業（男女）、医療・福祉（女性）、建設業（男性）、製造業（男性）が挙げられます。

◇就業者数にみる本市産業の特徴（特化係数²の高い産業）としては、医療・福祉と建設業の就業者数が多く、特化係数が高くなっています。就業者数は少ないものの、漁業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融業・保険業、教育・学習支援業、公務の特化係数は比較的高い水準にあります。特に漁業は、就業者数がかなり少ないですが、特化係数は2.5を超えています。



2 特化係数：付加価値額、労働生産性、従業者数について、全国平均を基準(=1)として、地域のある産業が、全国と比べてどれだけ特化しているかを見る係数。特化係数が1よりも大きな産業は、全国傾向よりも構成比が大きくなっており、特徴的な産業と言えます。特化係数＝松江市の構成比／全国平均の構成。

②地域経済分析

移住・定住対策において、雇用の確保、すなわち所得の創出は必要不可欠であり、得意な産業で域外から稼ぎ、その所得を域内で循環させて、地域住民に分配する循環を構築することが求められます。そのため、産業連関表³や地域経済分析システム RESAS（リーサス）⁴を用いて、地域経済循環のメカニズムと本市の産業特性を分析し、産業振興施策に取り組みます。

（地域経済の構造と地域間取引）

◇2014 年の本市産業連関表から見た地域経済構造としては、市内で生み出された粗付加価値額 7,752 億円に対して、市内で必要とされる需要額（消費支出、資本形成、在庫純増の合計）は、8,618 億円であり、866 億円の需要超過となっています。

◇地域をまたぐ取引（域際収支）は、移輸出が 4,431 億円、移輸入が 5,297 億円となっており、866 億円の移輸入超過となっています。産業部門別では、情報通信（564 億円）、金融・保険（237 億円）、生産用機械（222 億円）の移輸出超過が大きく、これらは、域外から稼ぐ産業と言えます。一方、飲食料品（397 億円）、情報・通信機器（390 億円）、石油・石炭製品（294 億円）の移輸入超過が大きく、地域の所得が域外に流出しています。

◇RESAS の地域経済循環図によると、本市の支出面において、民間企業が他地域で設備投資を行うことによる所得の流出や、地域外との取引における移輸入超過に伴う所得の流出が起きている。このため、生産面への所得の還流が小さくなり、生産の拡大につながっていない状況です。

（所得を創出する産業）

◇市内生産額及び粗付加価値額の大きい産業部門を見ると、市内生産額では、医療・福祉（1,300 億円）、情報通信（1,212 億円）、不動産（1,199 億円）の順となり、粗付加価値額では、不動産（1,052 億円）、公務（837 億円）、医療・福祉（821 億円）の順となっています。

◇人口一人当たりの所得は 287 万円で、全国（307 万円）の 94%の水準となっています（2015 年度）。

◇男性よりも社会減の傾向が大きい女性の雇用機会を確保するため、商業、生活サービス・娯楽、教育、情報サービス等の多様なサービス分野において、魅力ある就業の場を創出するとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現や仕事と子育ての両立を推進する必要があります。

③都会地との賃金格差

若者が流出する原因の一つに、都会地と地方の賃金の差があるといわれます。島根県の一人当たり賃金について、RESAS を用いて産業ごとに全国と比較すると、電気・ガス・熱供給・水道業を除く産業では全国平均を下回っています。

近年、本市の雇用情勢は、人手不足を背景にした求人倍率の上昇にみられるとおり、総じて良好と言えます。しかし、都会地においても雇用環境は好調であり、働きたい職種で比較した場合に、賃金条件の良い都会地が選ばれていると考えられます。

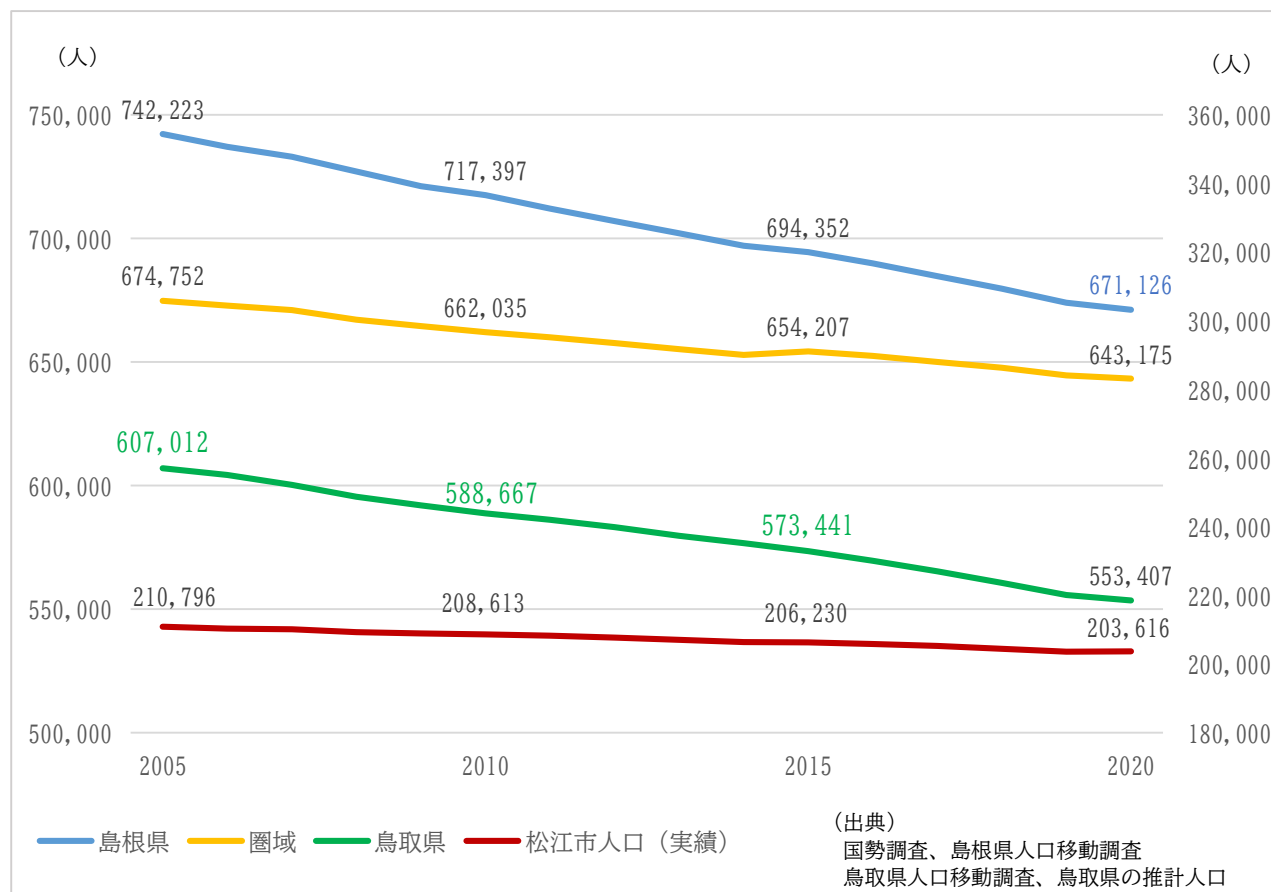
3 産業連関表：作成対象年次における経済構造を総体的に明らかにするとともに、経済波及効果分析や各種経済指標の基準改定を行うための基礎資料を提供することを目的に作成しており、一定期間（通常 1 年間）において、財・サービスが各産業部門間どのように生産され販売されたかについて、行列（マトリックス）の形で一覧表にとりまとめたもの。

4 地域経済システム RESAS（リーサス）：産業構造や人口動態、人の流れ等のビッグデータをマップやグラフでわかりやすく表示できるシステム。地方創生の様々な取り組みを情報面から支援するために、経済産業省と内閣官房（まち・ひと・しごと創生本部事務局）が提供している。

（３）圏域人口 60 万人維持への取組 ～中海・宍道湖・大山圏域～

本市は、出雲市、安来市、米子市、境港市、大山圏域の町村（日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町）とともに、中海・宍道湖・大山圏域市長会を構成しています。

圏域の人口は、2020 年 10 月 1 日現在で約 64 万 3 千人となっており、圏域人口の推移を島根県、鳥取県と比較すると、緩やかな減少となっています。この圏域は、主に進学や就職により両県内から転入者を集めており、圏域全体で人口の「ダム効果」を果たしているとみることができます。



(4) 人口減少が地域に与える影響

人口減少が地域社会にどのような影響を与えるのか、例示すれば以下の通りとなります。

●生活関連サービス（小売・飲食・娯楽、医療機関等）の縮小

◇人口減少によって、小売店・飲食店などの撤退が進むと、生活に必要な商品やサービスを入手することが難しくなり、日常の生活が不便になります。

◇特に本市雇用のおよそ7割を占める第3次産業（主にサービス産業）の撤退は、雇用機会の減少へとつながり、更なる人口減少を招くことが懸念されます。

●労働力の低下

◇少子化が進み生産年齢人口が縮小していくなか、多くの産業で労働力の確保が困難になると予想されます。外国人労働者の採用、AI（人工知能）やロボットによる仕事の効率化も期待されますが、そうした社会の構築にはもう少し時間がかかると思料されます。

◇都会地の労働力不足に拍車がかかり、若者が労働力として地方から都会地へ流出することが考えられます。

●地域コミュニティの機能低下

◇町内会などの住民組織の担い手が不足し、活動の縮小や組織の維持が難しくなるほか、自主防災組織や消防団も維持できなくなり、地域における防災力の低下が懸念されます。

◇子どもの数が減少すると、学校数・学級数にも影響が出ることが予想されます。

◇若年層の減少は、地域の歴史や伝統文化の継承を困難にし、地域の祭りのような伝統行事が継続できなくなる恐れもあります。

●空き家・空き店舗の増加、農地や山林の荒廃の進行

◇地域の経済・産業活動の縮小や後継者不足等により、空き店舗の増加、農地や山林の荒廃の進行が懸念されます。

◇空き家の増加は、地域の景観の悪化、治安の悪化、倒壊や火災発生といった防災上の問題等につながり、地域の魅力が低下することになります。

●地域公共交通の縮小・撤退

◇人口減少により通勤通学者が減り、民間事業者による公共交通の採算維持が困難となり、縮小・撤退が懸念されます。

◇一方で、自家用車に代わる高齢者の移動手段として公共交通の重要性は高まっており、地域公共交通の衰退が地域の生活に与える影響は大きいものと考えられます。

●税収減による行政サービス水準の低下

◇人口減少とそれに伴う経済・産業活動の縮小によって税収は減少しますが、一方で、高齢化の進行から社会保障費の増加が見込まれ、地方財政は厳しさを増すことが予想されます。そして、これまで受けられていた行政サービスの縮小・廃止なども懸念されます。

3. 人口ビジョンの考え方

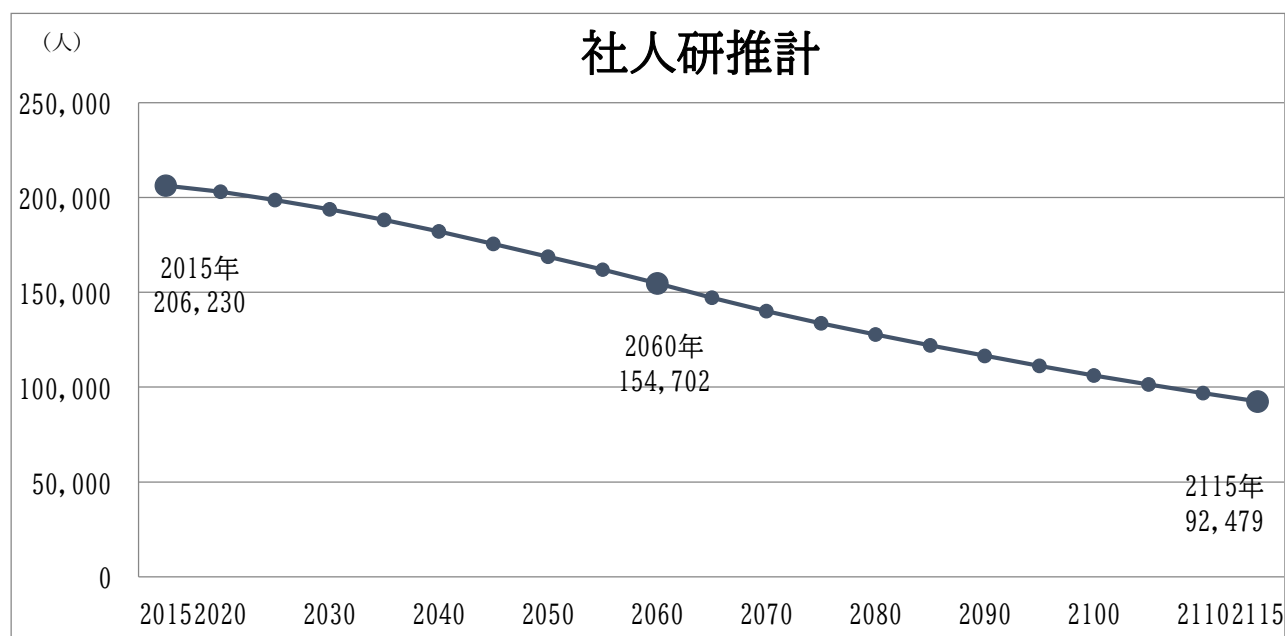
(1) 人口ビジョンとは

①人口ビジョンとは人口の現状を分析し、自然増減や社会増減に関する見通しを立て、将来の人口を展望するものです。

②人口目標年次を2060年としているのは、自然動態（出生・死亡）や社会動態（転入・転出）の傾向に変化が生じて、総人口や年齢構成に変化が現れるには数十年の長い期間を要するためです。例えば、出生数が増えても、出生した子どもが結婚し子どもを生み育て、人口ピラミッドの形が改善されるまでには数十年かかるため、長期的な推計を行う必要があります。

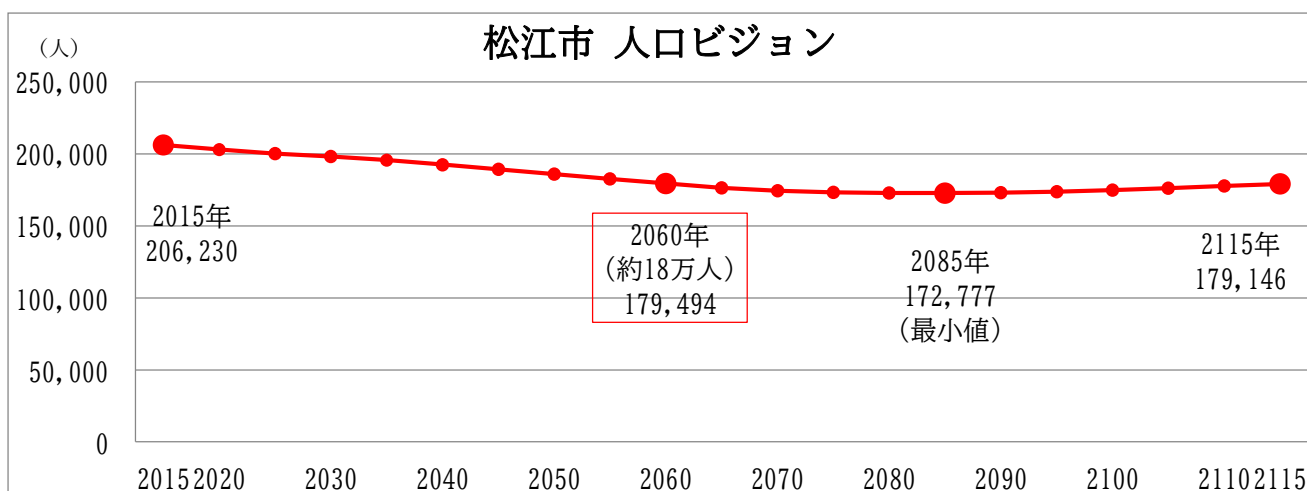
(2) 国が示す松江市の将来推計人口

国立社会保障・人口問題研究所（以下、社人研）が2010年の国勢調査から2015年の国勢調査の傾向をもとに推計した松江市の将来推計では、2060年の本市の人口は、154,702人（2015年比減少率約25%）となりました。合計特殊出生率は1.60～1.62程度で推移し、出生数は2060年時点で年間約1,090人となり、総人口、出生数ともに2100年代に入っても減少し続ける推計となっています。



(3) 松江市人口ビジョン

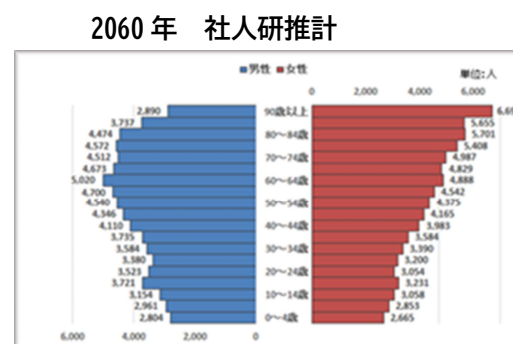
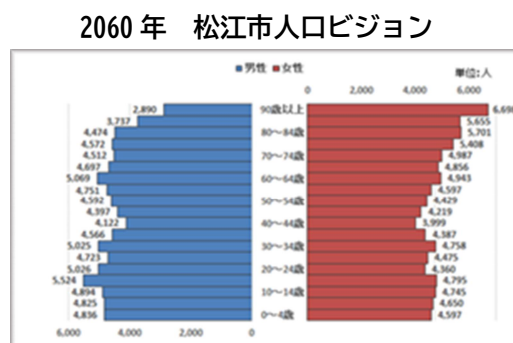
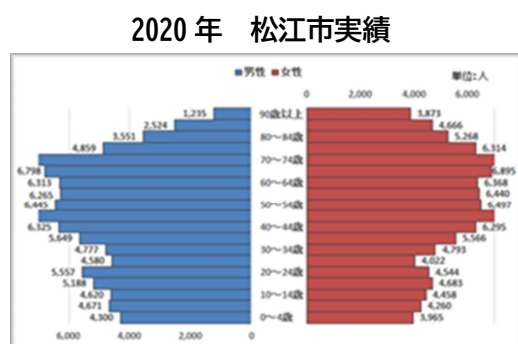
本市では、2020年2月に策定した人口ビジョンの目標である「2060年 人口18万人」をめざし、その実現に向けて取り組みます。



(2060年に人口18万人とした理由)

合計特殊出生率が人口置換水準⁵の2.07以下になった場合、人口は減少の一途をたどります。本市の人口ビジョンでは、2030年から合計特殊出生率が2.22で推移することで出生数が増加し、数十年かけて若年層の人数が増える推計としています。2060年には若年層が極端に少なくなる「逆ピラミッド型」の人口構成が改善され、2085年頃に人口の減少傾向が止まり、増加に転じることが期待されます。

<人口ピラミッド比較>



⁵ 人口置換水準：人口規模が維持される水準。国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料2019」によると、2001年から2016年は2.07で推移し、2017年は2.06となっている。

(4) 松江市人口ビジョンの検証

● 5年おきに目標となる数値を設定し、5年おきの国勢調査を元に検証を行う

これまで、本市の人口ビジョンは、住民基本台帳の動きを元に出生数や社会増減の検証を行い、人口は5年毎に発表される国勢調査により時点修正し、検証をしてきました。

しかしながら、住民票の異動を行わないまま転入する学生や単身赴任者が多くみられ、住民基本台帳の動きのみで社会増減を正確に把握することは難しいため、今後は5年ごとの国勢調査を元に5年間の出生数や社会増減を確認することで、検証を行います。

【松江市人口ビジョン 5年おきの数値】

	2015	2020	2025	2030		2055	2060
合計特殊出生率	1.58	1.60	1.93	2.22		2.22	2.22
出生数(人)	9,084	8,064	9,032	10,012	・・・	9,352	9,434
自然増減(人)	▲ 2,104	▲ 4,110	▲ 3,990	▲ 3,446		▲ 4,609	▲ 4,519
社会増減(人)	▲ 969	896	1,264	1,474		1,316	1,333
人口(人)	206,230	203,016	200,290	198,318		182,681	179,494

2025年 目標

総人口 20万人

出生数 9,000人／5年間(2021～2025年)

社会増 1,300人／5年間(2021～2025年)

2030年 目標

総人口 19.8万人

出生数 10,000人／5年間(2026～2030年)

社会増 1,500人／5年間(2026～2030年)

本市の人口ビジョンでは、5年ごとに人口、出生数、社会増の目標を定めます。

2025年の本市の人口ビジョンは200,290人であるため、人口目標は20万人とします。その目標を達成するため、2021～2025年の5年間で出生数9,000人、社会増減1,300人増を目標とします。

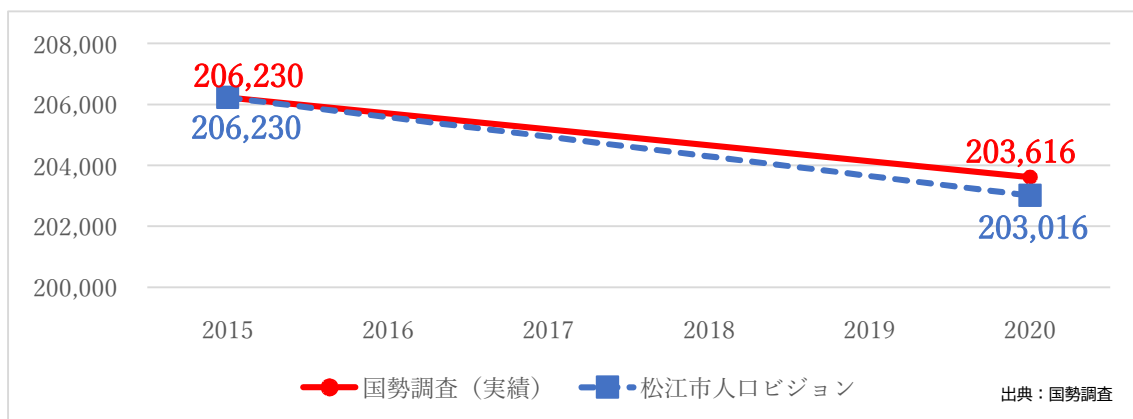
同様に本総合計画の計画期間である2030年の本市の人口ビジョンは198,318人であるため、人口目標は19.8万人とします。その目標を達成するため、2026～2030年の5年間で出生数10,000人、社会増減1,500人増を目標とします。

具体的な検証としては、総人口、5年間の出生数、社会増減を検証することに加え、より詳細な分析として人口ピラミッドによる人口構成(5歳階級別人口)の確認、年齢3区分(0歳～14歳、15歳～64歳、65歳以上)、人口ビジョンに国勢調査の実績値を入れて再計算したものと現行の人口ビジョンの比較などを行っていきます。次頁では、検証の例を示します。

【検証の例】

(例 1 総人口)

目標 (2020 年)	総人口 203,016 人
実績値	203,616 人 (国勢調査)



○総人口の実績値は、目標を 600 人上回っています。

(例 2 出生数 (5 年間))

目標 (2016~2020 年)	出生数 (5 年間) 8,000 人 <参考> 単年平均 8,000 人 ÷ 5 年 = 1,600 人
実績値	累計 8,103 人

○出生数 (5 年間) の実績値は、目標を 103 人上回っています。

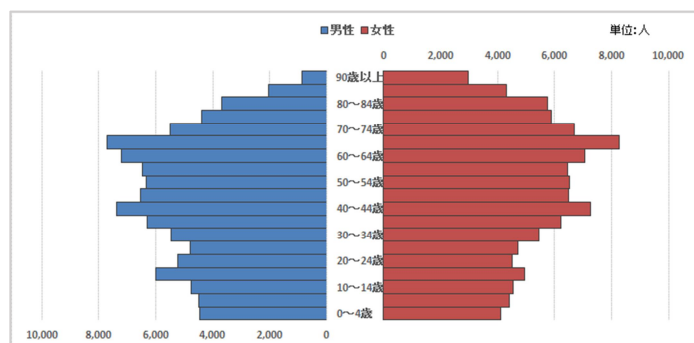
(例 3 社会増減 (5 年間))

目標 (2016~2020 年)	社会増減 (5 年間) 900 人 <参考> 単年平均 900 人 ÷ 5 年 = 180 人
実績値	累計 1,114 人

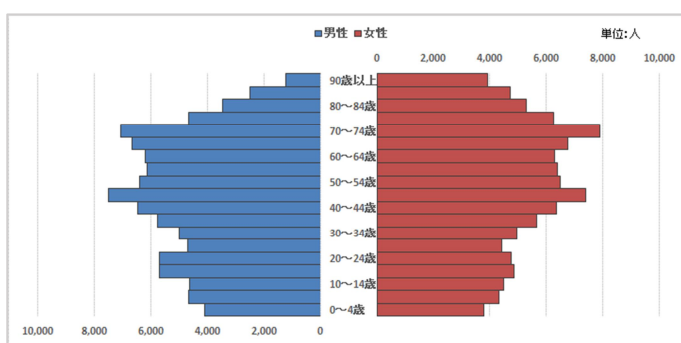
○社会増減 (5 年間) の実績値は、目標を 214 人上回っています。

(例4 人口ピラミッド)

国勢調査 (2015 年)

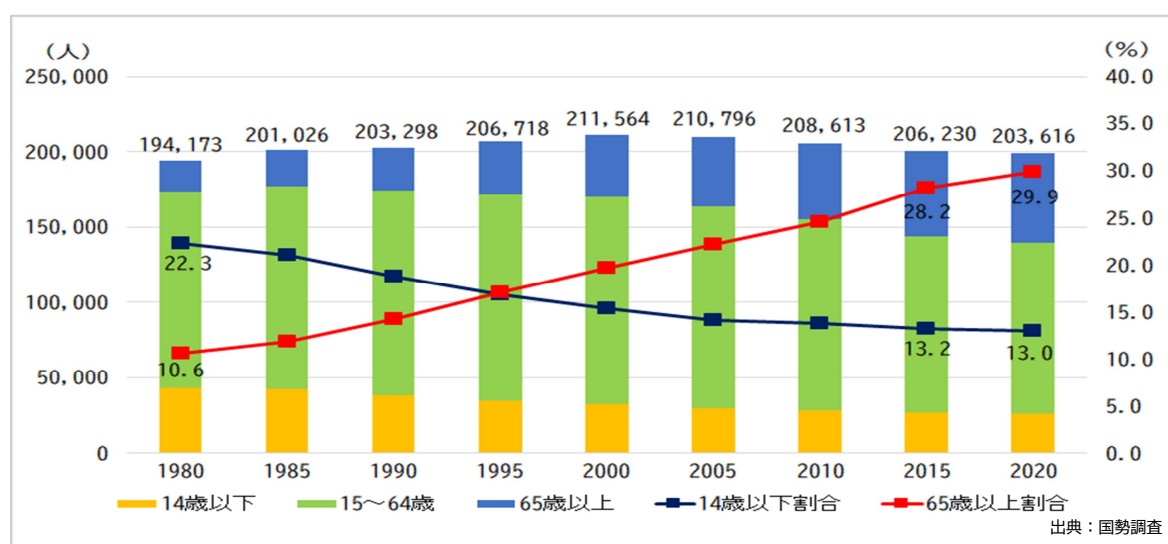


国勢調査 (2020 年)



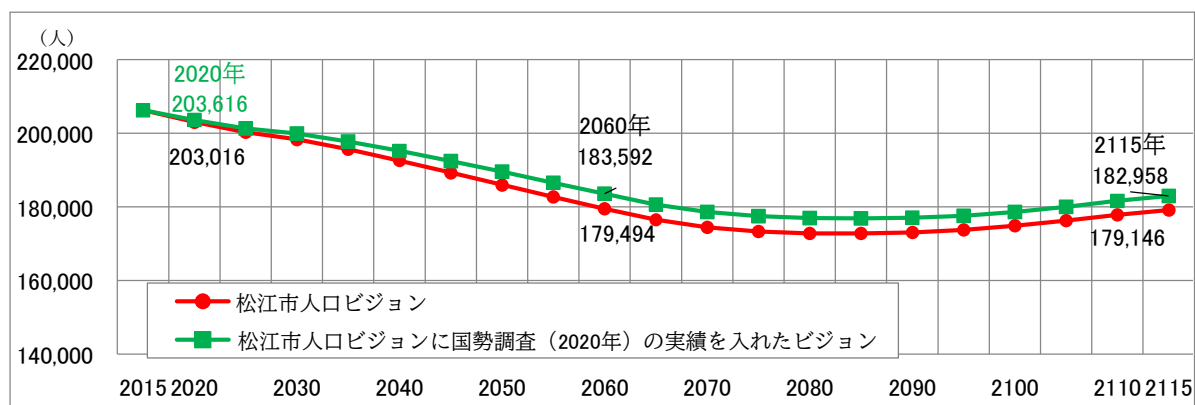
○この5年間で大きな変化は見受けられませんが、今後も5年ごとに推移を確認していきます。

(例5 年齢3区分別人口)



○14 歳以下割合は減少傾向、65 歳以上割合は増加傾向にあり少子高齢化が進んでいます。

(例7 人口ビジョンに国勢調査の実績値を入れて再計算したものと現行の人口ビジョンの比較)



○国勢調査の実績を入れて再計算すると、2060 年時点では松江市人口ビジョンを約 4,100 人上回ります。

(5) 毎年の実績報告（住民基本台帳）

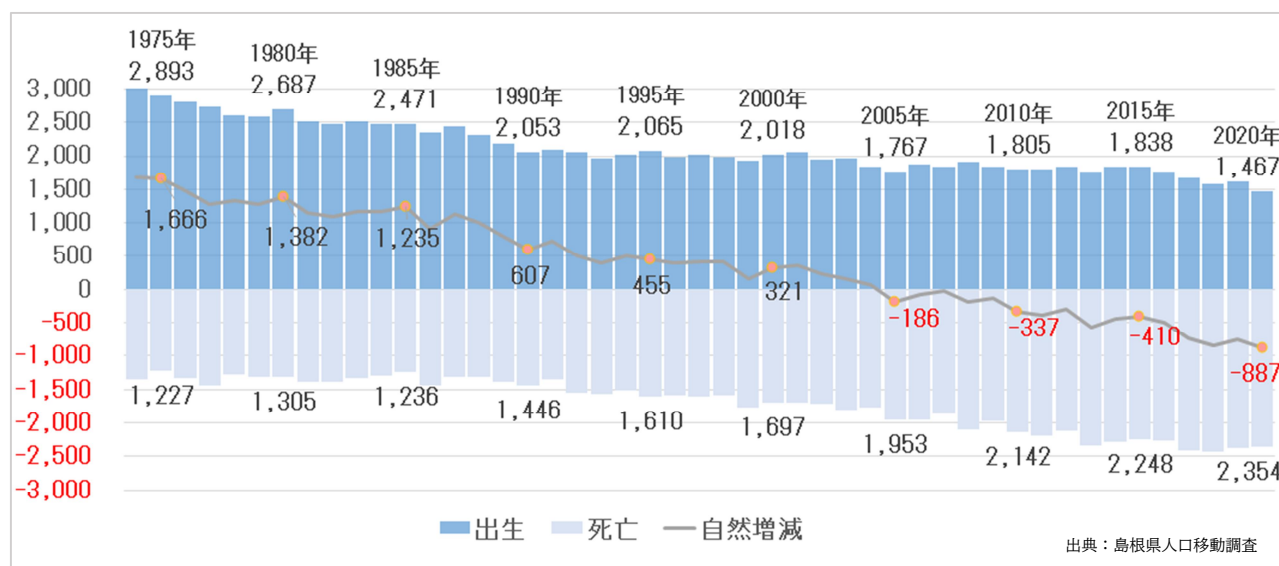
●毎年的人口異動の傾向は住民基本台帳を用いて把握し報告を行う

自然増減については、出生、死亡の届出の状況が住民票の異動で把握できるため、住民基本台帳の異動により、出生数・死亡数、合計特殊出生率などを報告します。

社会増減については、住民票の異動について、転入届が未届の方もいることから、住民基本台帳の異動では実態を正確に把握できないため、年代別・移動理由別の移動者数、UI ターン者数などの社会増減の傾向を検証します。

【報告の例】

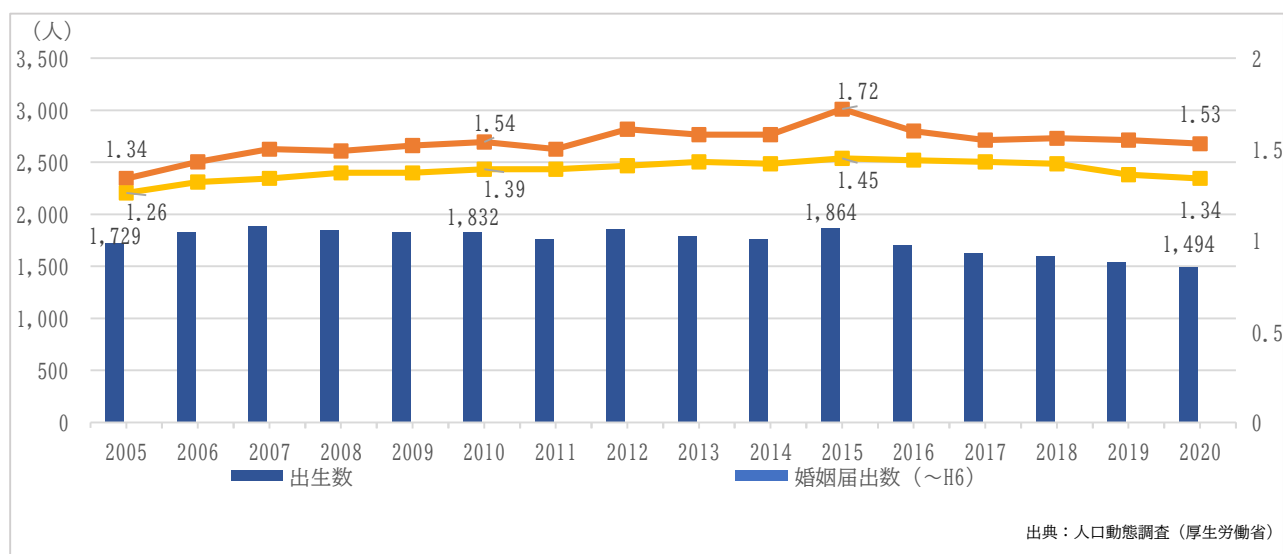
(例1 出生数・死亡数（毎年10月～9月）)



○出生数は減少傾向、死亡数は増加傾向にあります。

亡くなる人の多い状態は高齢化の更なる進行により 2040 年前後まで続くと考えられます。

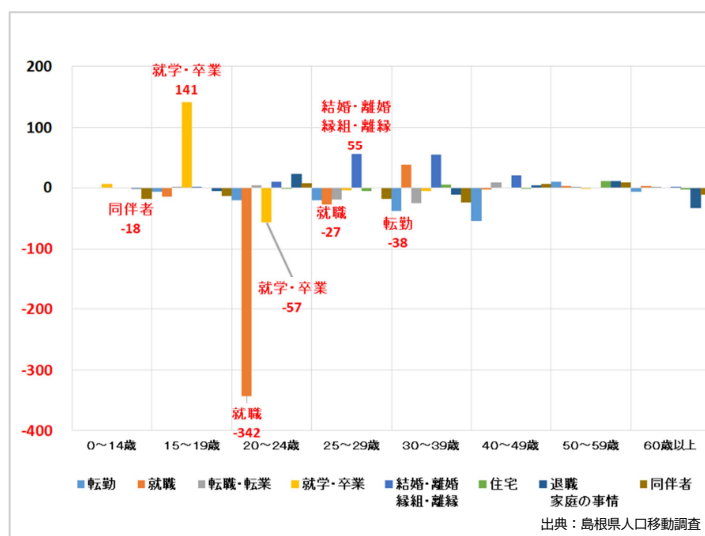
(例2 合計特殊出生率(毎年1月～12月))



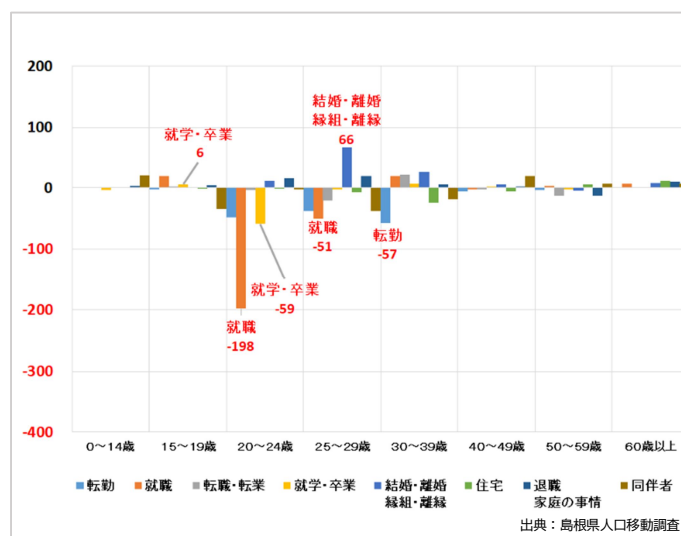
○合計特殊出生率は近年横ばいとなっていますが、出生数は減少傾向となっています。

(例3 年代別・移動理由別の移動者数)

2019年10月～2020年9月

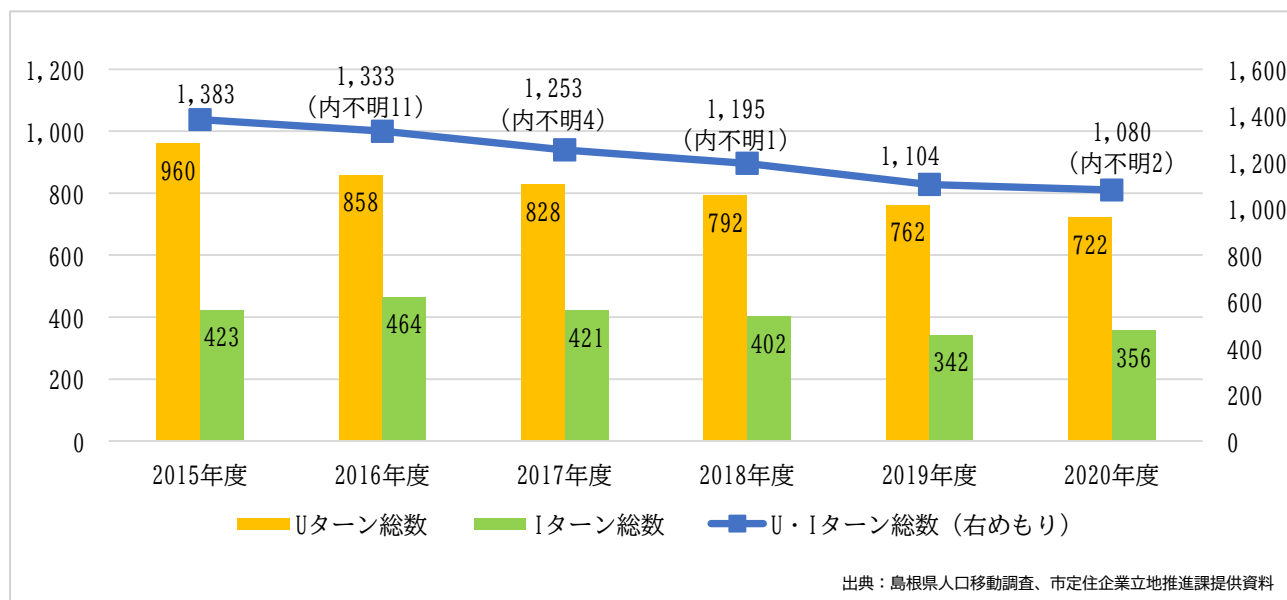


2020年10月～2021年9月



○15～19歳の「就学・卒業」による転入超過数は135人減少し、
20～24歳の「就職」による転出超過数は144人減少しています。

(例4 UIターン者数)



○UIターン数は、減少傾向にあります。年齢構成等の詳細な内容については、今後分析していきます。

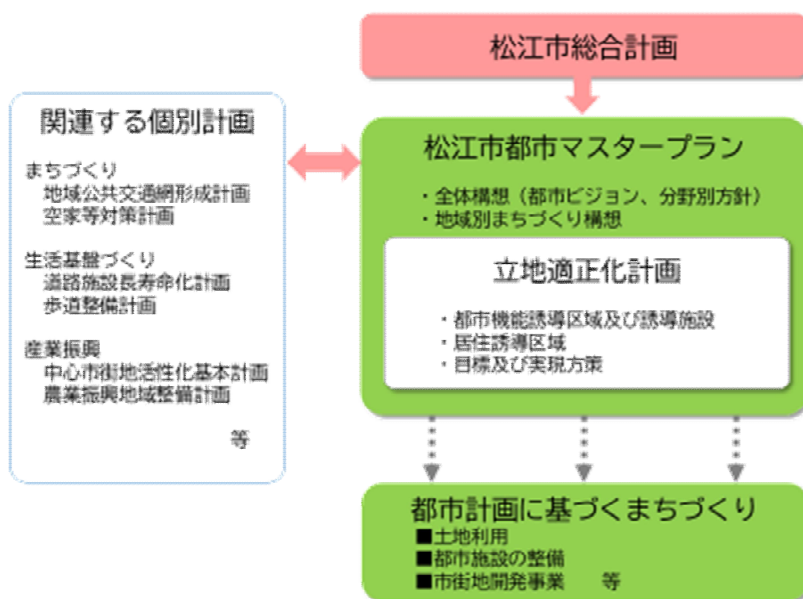
※県外転入者のうち、原因者が「転入市町村に5年以上住む予定があり、島根県に居住経験がある」と回答した世帯は、転入世帯員全員を「Uターン」に、「転入市町村に5年以上住む予定があり、島根県に居住経験がない」と回答した世帯は、転入世帯員全員を「Iターン」に集計しています(島根県人口移動調査による集計)。

※出典の「島根県人口移動調査」、「人口動態調査(厚生労働省)」は、住民基本台帳の異動を元にした調査です。

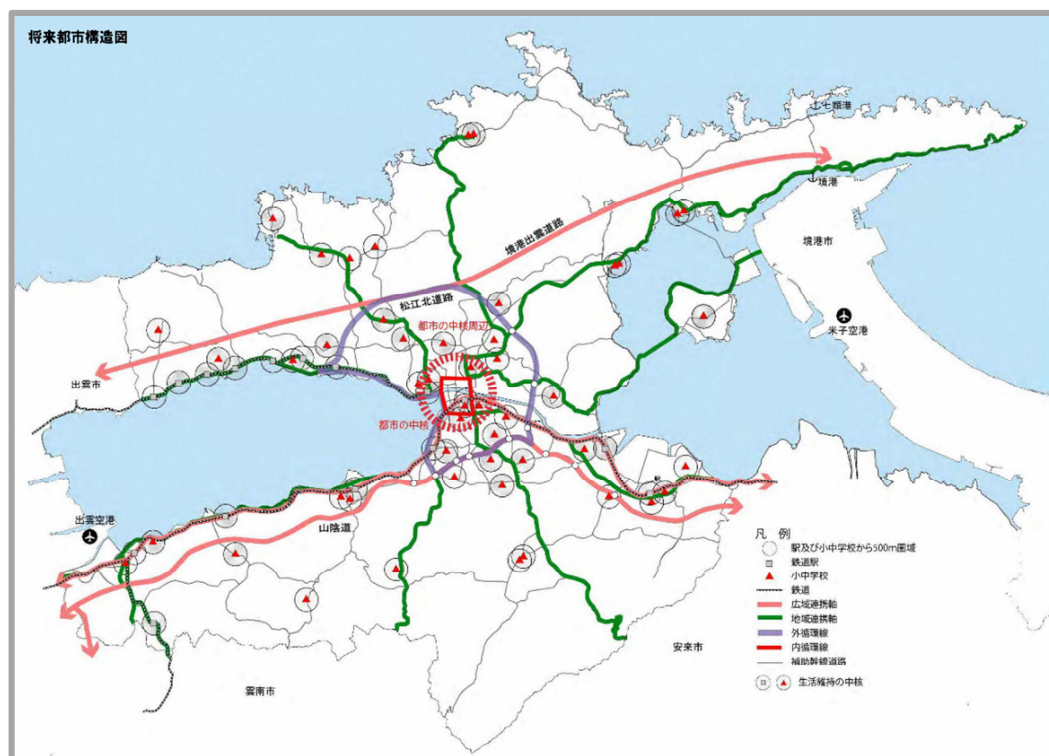
Ⅲ 将来のまちのかたち（補足）

（１）松江市都市マスタープラン

「将来のまちのかたち」の形成にあたっては、「松江市都市マスタープラン」に沿って進めることとしています。本市総合計画は、松江市都市マスタープランの上位計画にあたり、双方の計画は整合の取れたものとなります。



（２）松江市都市マスタープランに掲げる「将来都市構造」＝将来のまちのかたち



（「松江市都市マスタープラン 2018-2027」より）

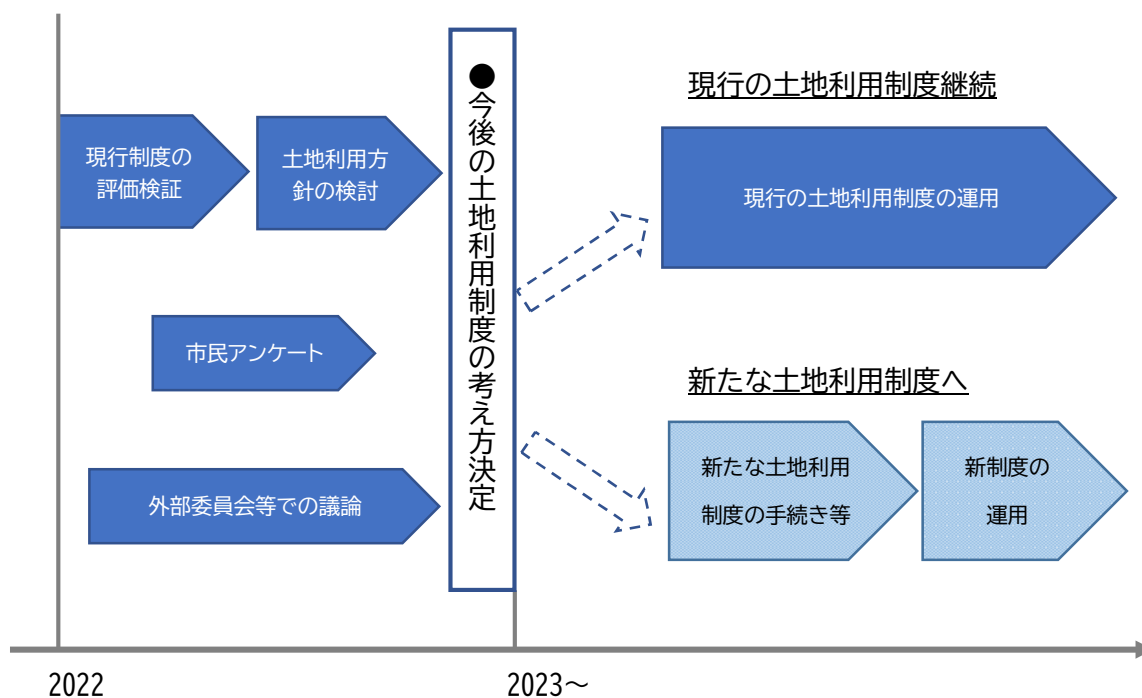
(3) 土地利用制度の考え方と今後の進め方

本市の現行「土地利用制度」は、高度経済成長期の時代背景において、開発需要をコントロールし、農林漁業と土地利用の調整を図り、計画的な市街地整備を行うため、1930(昭和 45)年にスタートしました。

しかし、制度開始から半世紀が経過し、少子高齢化人口減少社会が加速するなかで、土地利用の考え方も、「規制」から「誘導」へと移り変わってきています。

併せて、空き家・空き店舗、耕作放棄地の有効活用、住宅・オフィス・商業施設の開発、地価の変動、防災減災・災害ハザードの視点、税負担の公平性、公共交通の在り方、地域住民の意識、経済活動への影響、インフラ整備に係る行政コストなど、様々な観点から検討を進めていく必要があります。

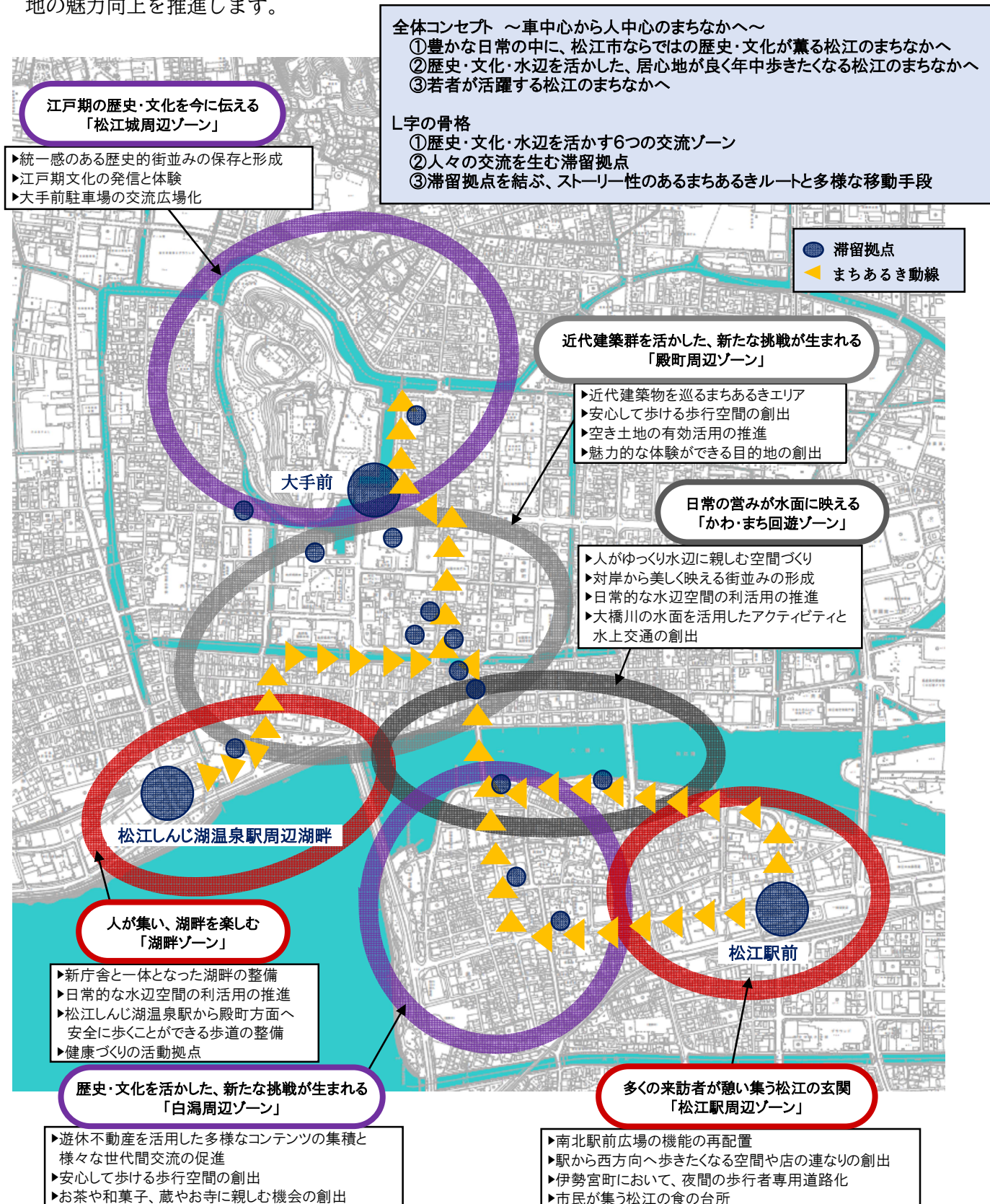
【今後の進め方】



(4) 中心市街地エリアビジョン（市民と共有するL字ラインの未来地図）

官民が連携し中心市街地に賑わいを創るためには、今後のまちづくりの目標となる将来像を市民と共有することが必要です。

そのために、特にJ R松江駅周辺から殿町周辺までのL字ラインに賑わいの動線をつくり、「歴史・文化・水辺を活かす6つの交流ゾーン」を設定した『中心市街地エリアビジョン』を策定し、中心市街地の魅力向上を推進します。



2022（令和4）年3月策定
2023（令和5）年4月改定
2024（令和6）年4月改定
2025（令和7）年7月改定

松江市政策部政策企画課
〒690-8540 松江市末次町 86 番地
TEL.0852-55-5173